

 公益社団法人北海道社会福祉士会

第 20 回 定 時 総 会 議 案 書

と き 2018年6月23日(土)
ところ かでる2.7

公益社団法人北海道社会福祉士会 第20回定時総会次第

と き 2018年6月23日(土) 15:30~17:30(予定)
ところ 札幌市中央区北2条西7丁目 かでる2.7 5階 520研修室

理事 清野光彦・山崎加代子・神内秀之介・高橋通江・海老厚志・櫻井宏樹
佐藤雅幸・菅しおり・高桑純一・竹田匡・田巻憲史・網淵美穂
寺尾賢一・芳賀憂子・原貴弘・平田淳・三谷真理・村上敦哉
山口潤・渡邊建司

監事 越前谷賢一・佐藤はるみ
相談役 高橋修一
事務局 山田龍翁 小林多世 五十嵐綾

次 第

- 1 開会の辞
- 2 議長選出
- 3 資格審査委員選出(資格審査)
- 4 議事録署名人選出
- 5 会長挨拶
- 6 資格審査報告
- 7 議事
 - 議案第1号 2017年度事業報告(案)について・・・・・・・・・・1
 - 議案第2号 2017年度収支決算報告(案)について・・・・・・・・47
 - 議案第3号 2017年度監査報告(案)について・・・・・・・・・・77
 - 議案第4号 定款の一部改正(案)について・・・・・・・・・・78
- 8 報告事項
 - 報告事項第1号 理事会承認事項について・・・・・・・・・・80
- 9 議長退任
- 10 閉会の辞

2017年度事業報告（案）

【総括】

1. 会員拡大と魅力ある組織づくり

会員拡大については、入会と退会者がほぼ拮抗しており、残念ながら年度当初の目標が達成できませんでした。しかし、懸案であった児童分野の研修会や学習会、北海道ハンセン病問題協議会への組織的な関与など小さな一歩ではありますが、次に繋がる活動のきっかけを作ることができました。

また、新生涯研修制度については、基礎研修Ⅰ～Ⅲまでを地区支部の協力を得て実施すると共にスーパーバイザー養成についても各地区支部に複数名配置できるように組織的な取り組みを行い、次年度に向けたスーパービジョン体制を確立致しました。

2. 地区支部との連携強化と事業実施体制の見直し検討

地区支部独自で他機関や他団体との連携が進み将来への可能性も垣間見えた年度でありましたが、同時に北海道社会福祉士会としてどのように関与していくことができるのか、新たな課題も生じた一年でもありました。

また、2018年度からの基礎研修生講義に向けた地区支部講師体制を充実させるなど次年度に向けた準備を地区支部と一体的に進めることができました。

3. 道民に信頼できる組織づくり

今年度は、残念ながら会員による不祥事が発生し、道民の皆様の期待に背を向ける結果となってしまいました。会員そして道民の皆様に深くお詫び申し上げますと共に、組織としてこの事態の早期収束と再発防止策を含めた信頼回復のために全力で取り組む所存です。

A.組織状況

1. 定款に定める目的（定款第3条より抜粋）

この法人は、社会福祉の援助を必要とする北海道民の生活と権利を擁護し、社会福祉に関する知識及び技術の道民への普及・啓発を行なうとともに、社会福祉事業に携わる専門職員に対する技能の研鑽を行なうことにより、地域福祉サービスの推進と発展を図り、もって北海道内における社会福祉の増進に寄与することを目的とする。

2. 定款に定める事業内容（定款第4条より抜粋）

- (1) 社会福祉の援助を必要とする北海道民の生活と権利の擁護に関する事業
- (2) 北海道民への社会福祉に関する知識及び技術の普及・啓発に関する事業
- (3) 社会福祉士の職務に関する知識及び技術の向上に関する事業
- (4) 社会福祉士等の資格取得の支援に関する事業
- (5) 相談援助従事者の養成及び技術の研鑽に関する事業
- (6) 社会福祉及び社会福祉士に関する調査研究に関する事業
- (7) 社会福祉団体その他の関係団体との連携に関する事業
- (8) 北海道福祉サービス第三者評価事業に関する事業
- (9) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

3. 会員の状況（2018年3月末現在）

北海道社会福祉士会会員数	1,747名（組織率 18.07%）
--------------	--------------------

＜地区支部別会員数＞

道央地区支部	796名
道南地区支部	137名
道北地区支部	242名
オホーツク地区支部	94名
十勝地区支部	165名
釧根地区支部	146名
日胆地区支部	167名

（参考）全国登録者数 213,358名（北海道登録者数 9,668名）

日本社会福祉士会会員数 40,335名（組織率 18.90%）

4. 主たる事務所の状況

主たる事務所：札幌市中央区北2条西7丁目 かでる2.7 4階

B.事業実施状況 <2017年度事業計画に基づき報告します> (以下敬称略)**(1) 社会福祉の援助を必要とする北海道民の生活と権利の擁護に関する事業**

■ ばあとなあ北海道運営委員会

1. 権利擁護・利用者支援事業の推進 ～権利擁護センター「ばあとなあ北海道」の運営

(1) 権利擁護・成年後見相談の実施 (2018年3月末現在) 月～金曜日 9時30分～16時30分

電話・来所相談 相談員の配置

区分		実績	前年度比較
相談方法	電話	33	-10
	来所	2	-3
	メール	0	±0
相談者	本人	10	+1
	家族・親戚	7	-7
	社会福祉士	3	-1
	施設等	15	-6
分野別	認知症	12	-13
	知的障がい	4	-2
	精神障がい	3	±0
	その他	16	+2
相談内容	制度全般	2	±0
	事例相談	31	-12
	後見人依頼	0	-1
	その他	2	±0
相談件数	合計	35	-13

(2) 後見活動の支援

① 家庭裁判所への候補者名簿提出 (年1回)

・ 家庭裁判所へ提出の後見人候補者数 : 308 名

・ 後見人の選任 (2018年1月末現在)

〔法定後見人等〕 (209人 522件)

地区支部名	受任者数 (昨年度比較)	受任件数 (昨年度比較)
道央	68人 (±0)	117件 (+3)
道南	20人 (+6)	99件 (+17)
道北	25人 (+4)	85件 (+11)
十勝	34人 (+3)	59件 (+2)
釧根	27人 (+8)	68件 (+7)
オホーツク	11人 (+2)	20件 (+2)
日胆	24人 (+4)	74件 (+14)
合計	209人 (+27)	522件 (+56)

〔任意後見契約〕 (13人 16件)

地区支部名	受任者数 (昨年度比較)	受任件数 (昨年度比較)
道央	7人 (+1)	7件 (+1)
道北	1人 (±0)	1件 (±0)
十勝	3人 (+1)	5件 (+3)
釧根	0人 (-1)	0件 (-1)
オホーツク	1人 (±0)	1件 (±0)
日胆	1人 (±0)	2件 (+1)
合計	13人 (+1)	16件 (+3)

〔後見監督人〕 (2人 3件)

地区支部名	受任者数 (昨年度比較)	受任件数 (昨年度比較)
道南	2人 (+1)	3件 (+2)

② 成年後見人選任の調整

地区支部名	合議体開催回数	取扱件数
道央	15回	19件
道南	17回	17件
道北	3回	7件
十勝	9回	10件
釧根	18回	20件
オホーツク	6回	13件
日胆	12回	13件
合計	80回	99件

③ ばあとなあ登録及び報告書の管理・確認（年1回、2月）

④ 名簿登録者フォローアップ研修の開催

1月13日（土）11：00～16：50（かでの2.7 参加者48名）

「成年後見制度における意思決定支援について」

講師 清野 祥子（運営委員）

「意思決定支援に配慮した成年後見活動のためのツール『成年後見活動におけるソーシャルサポートネットワークの分析マップ・成年後見活動における意思決定支援のためのアセスメントシート』二つのツール習得演習」

講師 ばあとなあ北海道運営委員（道央支部）古山 明美（会員）

ばあとなあ北海道運営委員（道央支部）目黒 紀美代（会員）

ばあとなあ北海道運営委員（十勝支部）清野 祥子（会員）

「民法改正について：成年後見の事務の円滑化を図るための民法および家事事件手続法の一部を改正する法律の施行について」

講師 ばあとなあ北海道運営委員（釧根支部）多田 摩由美（会員）

⑤ 各地区支部におけるばあとなあ登録者及び成年後見人受任者勉強会等の開催

地区支部	会議・研修名称（場所）	開催日	内容「テーマ」・講師	参加人数
道央	第1回登録者学習会・意見交換会（札幌市社会福祉総合センター）	6月17日（土）	「法改正の現状について」 講師：船山 暁子 氏 （ルピナス法律事務所弁護士）	26名
	第2回登録者学習会・意見交換会（札幌市社会福祉総合センター）	9月2日（土）	「道央地区支部ばあとなあの現状と新規受任の流れ等について」 説明：ばあとなあ北海道運営委員	17名
	第3回登録者学習会・意見交換会（札幌市社会福祉総合センター）	11月3日（金）	「死後事務について」 講師：鈴木 郁子 氏（司法書士すみかわ事務所） ※懇親会	31名 19名
	第4回登録者学習会・意見交換会（札幌市社会福祉総合センター）	3月17日（土）	「後見活動実践報告」 報告：菅 しおり（会員）道央地区支部長	18名
道南	第1回権利擁護研修会（函館市総合福祉センター）	7月28日（金）	①講演 「日常生活自立支援事業について」 田上 香（会員）	10名
	道南ばあとなあ登録者フォローアップ研修（函館市総合福祉センター）	2月9日（金）	①道ばあとなあ委員会からの連絡事項 ②実務上の疑問点、情報交換	8名
	成年後見事例検討会（サンリフレ）	6月7日（水） 9月13日（水） 12月6日（水） 3月7日（水）	・函館弁護士会との合同事例検討会（認知症高齢者、精神障害者、知的障害者未成年後見などの事例を検討） ・成年後見制度改正 ・成年後見制度利用支援事業の制度運用状況に関する情報交換	30～40名

道北	第 1 回ぱあとなあ北海道 北地区支部研修 (旭川勤労者福祉会館) (リーガルサポート旭川支 部との合同研修)	7月22日 (土)	講義「精神障がい者の理解と医療・福祉等の支 援制度」 講師 藤岡 美奈 氏(旭川圭泉会病院 医療相 談室 精神保健福祉士) 講義「後見執務に関わる家事事件手続き」 講師 木村 孝一 氏(公益社団法人成年後見セ ンター・リーガルサポート旭川支部 副支部長) (参加内訳: 社会福祉士会 14 人、リーガルサ ポート 8 人)	22 人
	第 2 回ぱあとなあ北海道 北地区支部研修(旭川市とき わ市民ホール 202 号室)	9月9日 (土)	グループワーク①「知的障がい者の身上監護と 財産管理と今後について」 事例提供者 川田 哲也(会員)(副支部長) グループワーク②「認知症高齢者の在宅支援に ついて」 事例提供者 平田 淳(会員)(幹事)	15 名
オホー ツク	第 1 回権利擁護学習会 (北見市総合福祉会館)	8月11日 (土)	・事例報告、受任の状況について	11 名
	第 2 回権利擁護学習会 (北見市総合福祉会館)	10月28日 (土)	・最近の動向について、事例発表 2 件、不動産 処理と相続について 家庭裁判所北見支部 田島書記官	7 名
	第 3 回権利擁護学習会 (北見市総合福祉会館)	12月16日 (土)	・債務について 友澤 太郎 氏(弁護士)	5 名
	第 4 回権利擁護学習会 (北見市総合福祉会館)	3月4日 (土)	・意思決定支援ツールの活用について、民法改 正についての確認、報告書作成における留意点	12 名
十勝	第 1 回フォローアップ研修 (帯広市グリーンプラザ)	6月26日 (月)	事例発表 新規受任事例報告 関 久子(会員) 類型変更報告 鹿川 靖子(会員) 終了事例報告 河瀬 貴(会員)	14 名
	第 2 回フォローアップ研修・ 専門職合同研修 (関西病院)	9月30日 (土)	講義「促進法における中核機関の役割と釧路管 内の取り組み」 講師 竹田 匡(会員) (日本社会福祉士会理事、北海道社会福祉士会 理事、釧路地区支部長) グループ討議 「十勝で考えられる中核機関について」	20 名
	第 3 回フォローアップ研修 (ふじもり食堂)	1月8日 (月)	事例発表及び情報交換会 新規受任事例報告 森脇 啓介(会員) 新規受任事例報告 高畑 訓子(会員) 新規、終了事例報告 渡邊 加代子(会員)	17 名
	第 4 回フォローアップ研修 (帯広市グリーンプラザ)	2月5日 (月)	事例発表 新規受任事例報告 山本 由美子(会員) 新規受任事例報告 郷 晃(会員) ぱあとなあから情報提供 清野 祥子(会員)	13 名
	第 5 回フォローアップ研修 (帯広市グリーンプラザ)	3月5日 (月)	事例発表 新規受任、終了事例報告 小林 信之(会員) 新規受任事例報告 辻上 芳子(会員) 釧路家裁家事関係機関連絡会議報告 石川 尚樹(会員)	13 名
釧路	受任者会議 (釧路町あいぱーる)	7月6日 (木)	受任状況の報告・意見交換等	14 名
	成年後見制度利用促進に係 る関係機関との意見交換会 (釧路町あいぱーる)	10月3日 (火)	事例発表「成年後見制度利用促進に向けて求め られるもの」 星野 美子 氏(認定社会福祉士) 意見交換会「成年後見制度利用促進に向けた釧 路根室管内のネットワーク構築に向けて」	11 名

	受任者会議 (釧路町あいぱーる)	1月16日 (火)	「成年後見制度民法改正について」 山澤 雅博 氏 (釧路家庭裁判所 訴訟管理官)	19名
	五士会 (わっと会議室)	3月13日 (火)	「後見活動事例報告」 事例報告 小西 憲臣 氏 (弁護士) 事例報告 佐藤 正樹 氏 (司法書士)	14名
日胆	第1回ぱあとなあ登録者・受任者研修会 (苫小牧市民活動センター)	8月26日 (土)	①意思決定支援に関わる実践報告、意見交換 ②権利擁護のための地域連携等ネットワーク構築について意見・情報交換	8名
	第2回ぱあとなあ登録者・受任者研修会 (室蘭市中小企業センター)	11月2日 (土)	①活動報告・意見交換 ②ぱあとなあ北海道運営委員会報告	6名
	第3回ぱあとなあ登録者・受任者研修会 (苫小牧市民活動センター)	2月3日 (土)	①受任者間の協力・連携(相談ネットワーク)について、意見交換 ②2月定期報告	9名
	第4回ぱあとなあ登録者・受任者研修会 (室蘭市中小企業センター)	3月18日 (日)	①活動報告・意見交換 ②死後事務について	6名

⑥ 権利擁護実践力養成研修会の開催 ※地域包括支援センター支援委員会と合同開催

11月11日(土) 10:30~16:30 (かでの2.7 参加者56名)

講義①「成年後見制度の利用の促進に関わる法律について」

(6/12 札幌:内閣府開催 成年後見制度利用促進基本計画にかかる説明会(北海道ブロック)伝達研修)

講師:ぱあとなあ北海道担当理事 平田 淳(会員)

講義②「成年後見制度における意思決定支援について」

(8/5 東京:日本社会福祉士会ぱあとなあ開催 意思決定支援に配慮した成年後見活動のためのツール伝達研修の説明)

講師:ぱあとなあ北海道運営委員 清野 祥子(会員)

演習①「意思決定支援演習(グループワーク)」

講師:ぱあとなあ北海道運営委員 多田 摩由美(会員)

地域包括支援センター支援委員会委員 佐々木 康寛(会員)

(3) 成年後見・権利擁護活動の普及・啓発

① 各地区支部における成年後見・権利擁護セミナーの開催

地区支部	名称(場所)	開催日	内容「テーマ」・講師	参加人数
道央	権利擁護セミナー (札幌市社会福祉総合センター)	12月9日 (土)	「判断能力が低下している方の権利をまもるー成年後見制度等の動向を踏まえてー」 講師:池田 恵利子 氏(公益社団法人あい権利擁護支援ネット代表理事)	47名
			※ランチ会	12名
道南	平成29年度 道南権利擁護セミナー (ホテルテトラ)	10月14日 (土)	①講演「成年後見制度の概要」 岩佐 宏希(会員) ②講演「活動報告」 長谷山 哲平(会員)	25名
道北	第16回高齢者障がい者の権利擁護セミナー (旭川市民文化会館小ホール) 共催(旭川弁護士会、リーガルサポート旭川支部、法テラス旭川)	2月17日 (土)	テーマ「意思決定支援~医療同意について~」 ー医療・法律・福祉の立場から意思決定について考えるー ・制度説明「成年後見制度に関する制度説明~法テラスの利用を交えて~」 北越 一成 氏 (日本司法支援センター旭川地方事務所(法テラス旭川)常勤弁護士) ・講演「人生の最終段階における意思決定ー医療の視点から」 阿部 泰之 氏 (旭川医科大学病院 緩和ケア診療部 副部長)	170名

			<p>・パネルディスカッション「医療・法律・福祉の立場から意思決定について考える」 （コーディネーター） 阿部 泰之 氏 （旭川医科大学病院 緩和ケア診療部 副部長） （パネリスト） 菅沼 和歌子 氏（弁護士） 丹羽 ひとみ 氏（司法書士） 高橋 通江（会員）（社会福祉士） 内山 寛美 氏（認知症看護認定看護師）</p>	
オホーツク	権利擁護セミナーin しゃり （斜里町保健福祉センターぼると21）	12月15日 （土）	『成年後見制度と市民後見人』 講師：山田 英孝（会員） （津別町あんしん生活サポートセンター長）	50名
十勝	権利擁護セミナー （とかちプラザ）	12月2日 （土）	「ハンセン病施策の歴史から人権を学ぶ」 講師 儀同 政一 氏 （国立ハンセン病資料館 学芸部社会啓発課課長） 報告1「国立ハンセン病資料館夏季セミナーに参加して」 平田 淳（会員）（北海道社会福祉士会 理事） 清野 祥子（会員） （北海道社会福祉士会 十勝地区支部） 報告2「ハート相談センターと北海道社会福祉士会の取り組み」 清野 光彦（会員）（北海道社会福祉士会 会長）	61名
釧根	虐待防止プロジェクト 2017	2月18日 （土）	「障がい者虐待と権利擁護」 ～弁護士の視点から～ 講師 西村 武彦 氏 （ルピナス法律事務所 札幌弁護士会所属）	100名程度
日胆	成年後見・権利擁護セミナー （製鉄記念室蘭病院）	9月2日 （土）	『高齢者虐待の理解と成年後見制度活用法』 1『高齢者虐待とは』 浅野 豊（会員） （苫小牧市中央地域包括支援センター） 2『高齢者虐待から成年後見制度を活用した事例』 古川 義則（会員） （苫小牧市成年後見支援センター）	34名

(4) 関係機関・職能団体との連携

<別表2>参照

- ① 弁護士会、司法書士会「リーガルサポート」等との連携
- ② 日常生活自立支援事業との連携
- ③ 家庭裁判所との連携
- ④ 後見支援実施機関である市町村等との連携
- ⑤ 市民後見人養成機関及び後見センターとの連携

(5) ばあとなあ北海道運営委員会の運営

<別表3>参照

- ① ばあとなあ北海道運営委員会の開催
- ② 各種全国会議への担当理事派遣（随時）

(6) ばあとなあ北海道業務監査委員会の設置

10月10日（火） 業務監査委員会開催 委員4名（外部2名、内部2名）、理事3名

■ ケアマネジメント委員会

2. 介護保険・障がい者総合支援法への関わり

- (1) 介護認定審査会への委員派遣
- (2) 障害支援区分認定審査会への委員派遣

<別表2>参照
<別表2>参照

3. 介護保険適正化事業への関わり

- (1) 介護保険適正化事業の受託（市町村適正化事業の委託市町村の開拓）
下記より委託があり、原子 潤 氏・神成 亮典 氏、赤羽根 誠 氏（以上、理学療法士）、
福島 将恭・菅 しおり・山崎 加代子（以上、会員）を派遣した。
 - ① 上富良野町 10月16日（月）～17日（火）
 - ② 津別町 2月14日（水）～15日（木）
 - ③ 豊浦町 3月1日（木）～2日（金）

■ 子ども未来部会

4. 子ども未来部会の開催

- (1) 子どもを取り巻く現状と課題について各委員から報告を行った。
- (2) これからの取組みについて協議を行った。

<別表3>参照

5. 子どもの未来を考えるシンポジウム 2017 開催

- 12月9日（土）13:30～16:30 かでる 2.7 820 会議室 参加者 52 名
- (1) 講演「子どもたちを取り巻く現状と課題」～児童福祉法改正を踏まえて～
講師 日本女子大学人間社会学部社会福祉学科 教授 林 浩康 氏
 - (2) 寸劇 「子どもの貧困と不登校」社会福祉士会子ども未来部会委員
 - (3) シンポジウム「北海道の子どもの未来の今とこれからについて」
アドバイザー 林 浩康 氏（日本女子大学人間社会学部社会福祉学科 教授）
コーディネーター 清野 光彦（会員）（北海道社会福祉士会 会長）
シンポジスト 池田 真紀（会員）（フリーソーシャルワーカー）
鹿川 靖子（会員）（帯広市スクールソーシャルワーカー）
栗本 信明（会員）（児童養護施設札幌南藻園 副施設長）

6. 子どもの未来を考える勉強会 01

- 2月11日（日）13:30～15:30 かでる 2.7 1040 会議室 参加者 21 名
- (1) 基調説明「本会における未成年後見制度の取組みと今後について」
講師 清野 光彦（会員）（北海道社会福祉士会 会長）
 - (2) 実践報告「未成年後見人の実践から見えて来たこと」～制度の課題とこれからのに向けて～
講師 古山 明美（会員）（えふ社会福祉士事務所 代表）

(2) 北海道民への社会福祉に関する知識及び技術の普及・啓発に関する事業

■ 企画総務委員会

1. 社会福祉士セミナーの開催

- (1) 北海道社会福祉士会実践研究集会【全道大会】の開催

場所	開催日	内容「テーマ」・講師	参加人数
かでる 2.7 520 会議室	6月10日 (土)	【基調講演】 テーマ：「地域共生社会の実現に求められるソーシャルワークの機能～社会福祉士への期待～」 講師：添田 正揮 氏 （厚生労働省社会・援護局 社会福祉専門官） 【研究発表】 (1) 実践発表 ①「人材確保が困難になる中で、どのように福祉・介護の人材を確保するか～介護福祉士養成校における最近の動向から～」 悪七 尚広（会員） （北海道介護福祉学校）	61名

		<p>②「高齢者虐待対応における専門職チームの活用等について」 北海道社会福祉士会地域包括支援センター支援委員会</p> <p>③「地域住民の「支え合い」を基調とした社会的孤立者への支援を通し、「個を支える地域」づくりへのソーシャルワーク実践」 山田 英孝（会員） （社会福祉法人津別町社会福祉協議会）</p> <p>(2) ポスター発表</p> <p>①「社会的養護を必要とする子ども達の未来に向けて～「手稲さと川探検隊」の活動を通して考える～」 小川恭子（会員）（藤女子大学）</p> <p>②「実習指導者から見た OSCE の教育的活用のあり方について」 近藤尚也（会員）（北海道医療大学）</p>	
--	--	--	--

(2) 各地区支部における社会福祉士セミナーの開催

地区支部	場所	開催日	内容「テーマ」・講師	参加人数
道央	札幌市社会福祉総合センター	5月27日 (土)	「セイフティネットの冒険 ー生活保護制度等の動向を踏まえてー」 講師：岩田 正美 氏（日本女子大学名誉教授） ※懇親会	65名 27名
道南	函館市総合福祉センター 4階会議室	3月31日 (土)	講演テーマ「多文化社会と共生に向けてー外国につながる人々の暮らしと福祉ー」 講師 森谷 康文 氏 (北海道教育大学函館校 教育学部 准教授)	22名
道北	羽幌町老人福祉センター	11月25日 (土)	講演「るもいスマイル劇団の活動について」 講師 尾池 修治 氏 (るもいスマイル劇団 事務局長)	19名
オホーツク	遠軽町保健福祉センター げんき21	2月24日 (土)	基調講演 「共生社会創出のための子ども家庭福祉とは ～社会的養護、障害児支援を中心に～」 講師 柏女 霊峰 氏（淑徳大学教授） シンポジウム 「オホーツク管内における社会的養護、障害児支援の現場から～児童福祉法改正や新しい社会的養育ビジョンの流れの中で～」 シンポジスト 堤 茂樹 氏（北光学園施設長） 湯浅 民子 氏（ひまわり学園施設長） 熱田 洋子 氏（がんぼうホームセンター長） 進行 藤井 康成（会員）	87名
十勝	開西病院 北棟3階会議室	11月25日 (土)	「楽しく暮らせるまちのデザイン」 基調講演 西上 ありさ 氏（Studio-L） 実践報告 遠藤 美保子 氏（訪問看護ステーションかいせい 所長兼看護小規模多機能型居宅介護あんさんぶる開西 総合管理者） 野々村 和章（会員） (更別村社会福祉協議会 社会福祉士)	65名

			寺本 圭佑（会員）（足寄町役場福祉課 足寄町国民健康保険病院 社会福祉士）	
釧根	釧路町保健福祉センター	5月27日（土）	これからの福祉経営 ソーシャルワークの視点から～ 講師 高橋 是司 氏	53名
日胆	苫小牧市民会館	3月11日（土）	『社会福祉セミナー2017』 ～専門職にとってのソーシャルワーク実践とは～ 講演「専門職にとってのソーシャルワーク実践とは」 講師 大橋 謙策 氏（日本社会事業大学） シンポジウム「地域共生社会の実現に向けた分野横断的ソーシャルワーク実践」 生活困窮分野 山吹 健司 氏（苫小牧市役所） 障がい分野 有澤 克英（会員） （苫小牧日翔病院） 児童分野 伊藤 裕司 氏 （児童養護施設わかすぎ学園）	92名

2. 北海道福祉人材センターへの協力

(1) 福祉職場ガイダンスへの会員の派遣・協力

北海道社会福祉協議会主催「福祉職場ガイダンス」（ロイトン札幌・アスティ45）に職員を派遣した。
8月21日（月）・2月3日（土） 山崎 加代子副会長・神内 秀之介副会長

3. 広報・情報活動の実施

(1) ホームページの管理及び運営・Facebookによる情報発信

一般向けには、当会主催の研修・セミナー案内、地区支部研修案内、他関係機関の研修等案内を掲載している。会員専用コンテンツについては、求人情報・規程集・総会議事録等を掲載している。

(3) 社会福祉士の職務に関する知識及び技術の向上に関する事業

■ 生涯研修委員会

1. 生涯研修の促進

(1) 基礎研修Ⅰの開催 2017年度受講決定70名 研修修了者57名

第1回集合研修 （事前課題あり）	10：00 ～17：00	講義 社会福祉士のあゆみ 講義 日本社会福祉士会・都道府県社会福祉士会の組織 講義 生涯研修制度 演習 社会福祉士の専門性について考える
第2回集合研修 （事前課題あり）	10：00 ～17：00	講義 社会福祉士の共通基盤の理解 講義 倫理綱領・行動規範の理解 演習 社会福祉士の倫理綱領の現場適用

地区支部	名称（場所）	開催日	講師	参加人数
道央	第1回集合研修 （札幌市社会福祉総合センター）	10月15日（日）	柏 浩文（会員）、海老 厚志（会員） 近藤 尚也（会員）	30名
	第2回集合研修 （かでの2.7）	2月24日（土）	尾崎 誠（会員）、吉村 寿人（会員） 里村 としこ（会員）、近藤 尚也（会員）	23名
道南	第1回集合研修 （特別養護老人ホーム俱有）	10月21日（土）	三谷 真理（会員）	6名
	第2回集合研修 （特別養護老人ホーム俱有）	2月24日（土）	三谷 真理（会員）	6名
道北	第1回集合研修 （旭川市勤労者福祉会館）	10月14日（土）	山口 昌宏（会員）、馬場 義人（会員） 綱淵 美穂（会員）、柴田 淳（会員）	13名

	第2回集合研修 (旭川市勤労者福祉会館)	2月17日 (土)	馬場 義人(会員)、平川 俊彦(会員) 渡邊 建司(会員)	12名
オホーツク	開催なし			
十勝	開催なし			
	第2回集合研修 (芽室公民館)	8月27日 (土)	宮澤 英雄(会員)、寺本 圭佑(会員) 鹿内 輔(会員)	5名
釧根	第1回集合研修 (釧路市民文化会館)	10月21日 (土)	小野 信一(会員)、米澤 結実子(会員)	6名
	第2回集合研修 (釧路市生涯学習センターまなぼっと)	2月24日 (土)	高橋 功成(会員)、米澤 結実子(会員)	6名
日胆	開催なし			

- ・参加人数が少なく、開催していない地区がある。基礎研修Ⅰの修了者が少ないと、その後のⅡ、Ⅲの人数の母数も減る構図となるため、まずは基礎研修Ⅰを受講することが、スキルアップの入り口であることを地区支部通じて会員、またその地域の社会福祉士(非会員)に伝えていくことが必要だと考える。

(2) 基礎研修Ⅱの開催 2017年度 受講決定 62名(継続受講8名含む) 受講修了者45名

科目：ソーシャルワーク理論系Ⅰ	
①	相談援助の視座と展開過程(DVD活用講義1.5時間・演習1.5時間)*事前課題あり
②	実践のためのアプローチ(DVD活用講義1.5時間・演習1.5時間)
③	自立生活支援とコミュニティソーシャルワーク(DVD活用講義1.5時間・演習1.5時間)
④	実践事例演習(6時間)
科目：地域開発・政策系科目Ⅰ	
⑤	社会資源の理解と社会資源開発(DVD活用講義1.5時間・演習1.5時間)*事前課題あり
⑥	連携システムのあり方とネットワークの構築(DVD活用講義1.5時間・演習1.5時間)
⑦	地域における福祉政策と福祉計画(DVD活用講義1.5時間・演習1.5時間)*事前課題あり
⑧	社会福祉調査の方法と実際(DVD活用講義1.5時間・演習1.5時間)*修了課題あり
科目：人材育成系科目Ⅰ	
⑨	スーパービジョンとは(講義2時間)
⑩	スーパービジョンモデルセッションを見る(講義・演習2時間)
⑪	スーパーバイザー体験(演習2時間)
科目：権利擁護・法学系科目Ⅰ	
⑫	社会福祉における法Ⅰ(DVD活用講義1.5時間・演習1.5時間)
⑬	ソーシャルワークと権利擁護の視点Ⅰ(DVD活用講義1.5時間・演習1.5時間)
⑭	社会福祉における法Ⅱ(DVD活用講義1.5時間・演習1.5時間)
⑮	ソーシャルワークと権利擁護の視点Ⅱ(DVD活用講義1.5時間・演習1.5時間)
科目：実践評価・実践研究系科目Ⅰ	
⑯	実践研究の意義と方法(DVD活用講義1.5時間・演習1.5時間)
⑰	実践研究のための記録(DVD活用講義1.5時間・演習1.5時間)
⑱	実践評価の方法(DVD活用講義1.5時間・演習1.5時間)
⑲	実践研究発表の方法(講義2時間・演習4時間)*事前課題・修了課題あり

地区支部	科目・番号・場所	開催日	ファシリテーター	参加人数
6支部合同	人材育成科目⑨⑩ 札幌：北海道建設会館	9月9日 (土)	村山 文彦(会員)、吉村 寿人(会員) 近藤 尚也(会員)、三谷 真理(会員)	42名
	人材育成科目⑨⑩ 帯広：帯広協会病院	9月17日 (日)	田巻 憲史(会員)、三谷 真理(会員) 岡本 大輔(会員)	8名
	実践評価・実践研究⑱ 札幌：札幌市教育文化会館	12月9日 (土)	竹田 匡(会員)、吉村 寿人(会員) 村上 敦哉(会員)	37名
	実践評価・実践研究⑱ 帯広：音更町文化センター	12月16日 (土)	堀田 満生(会員)、寺本 圭佑(会員)	7名

道央	ソーシャルワーク理論系①② NTT セミナーセンタ	6月24日 (土)	目黒 紀美代 (会員)、村上 敦哉 (会員)	22名
	ソーシャルワーク理論系③ NTT セミナーセンタ	6月25日 (日)	菅 しおり (会員)	23名
	ソーシャルワーク理論系④ かでの 2.7	7月23日 (日)	菅 しおり (会員)、村上 敦哉 (会員) 近藤 尚也 (会員)	23名
	地域開発・政策系⑤⑥ かでの 2.7	8月19日 (土)	尾崎 誠 (会員)、吉村 寿人 (会員)	21名
	地域開発・政策系⑦⑧ かでの 2.7	8月20日 (日)	吉村 寿人 (会員)、村上 敦哉 (会員)	21名
	権利擁護・法学系⑫⑬ かでの 2.7	9月23日 (土)	目黒 紀美代 (会員)、吉村 寿人 (会員) 村上 敦哉 (会員)	22名
	権利擁護法学系⑭⑮ かでの 2.7	9月24日 (日)	目黒 紀美代 (会員)、吉村 寿人 (会員)	20名
	実践評価・実践研究系⑯⑰ かでの 2.7	11月18日 (土)	吉村 寿人 (会員)	19名
	実践評価・実践研究系⑱ かでの 2.7	11月19日 (日)	村上 敦哉 (会員)	15名
道南	ソーシャルワーク理論系①② あかまつの里ななえ	6月24日 (土)	三谷 真理 (会員)	4名
	ソーシャルワーク理論系③ あかまつの里ななえ	6月25日 (日)	三谷 真理 (会員)	4名
	ソーシャルワーク理論系④ 函館市総合福祉センター	7月22日 (土)	澁谷 昌広 (会員)	4名
	地域開発・政策系⑤⑥ 亀田福祉センター	8月26日 (土)	中村 彰寿 (会員)	5名
	地域開発・政策系⑦⑧ 亀田福祉センター	8月27日 (日)	澁谷 昌広 (会員)	5名
	権利擁護・法学系⑫⑬ 有料老人ホームこん内 コミ ユニティーホールこん	10月21日 (土)	寺尾 賢一 (会員)	5名
	権利擁護法学系⑭⑮ 有料老人ホームこん内 コミ ユニティーホールこん	10月22日 (日)	斉藤 麻衣 (会員)	5名
	実践評価・実践研究系⑯⑰ かなでーる	11月18日 (土)	澁谷 昌広 (会員)、高橋 鑑一 (会員)	4名
	実践評価・実践研究系⑱ かなでーる	11月19日 (日)	奥山 英梨香 (会員)、高橋 鑑一 (会員)	4名
道北	ソーシャルワーク理論系①② 旭川市勤労者福祉会館	6月17日 (土)	綱淵 美穂 (会員)、高橋 通江 (会員)	13名
	ソーシャルワーク理論系③ 旭川市勤労者福祉会館	6月18日 (日)	綱淵 美穂 (会員)、萩野 里香 (会員)	12名
	ソーシャルワーク理論系④ 旭川市勤労者福祉会館	7月15日 (土)	馬場 義人 (会員)、綱淵 美穂 (会員)	11名
	地域開発・政策系⑤⑥ 旭川市勤労者福祉会館	8月19日 (土)	棟方 康明 (会員)、馬場 義人 (会員)	11名
	地域開発・政策系⑦⑧ 旭川市勤労者福祉会館	8月20日 (日)	棟方 康明 (会員)、綱淵 美穂 (会員)	11名
	権利擁護・法学系⑫⑬ 旭川市勤労者福祉会館	10月14日 (土)	福島 将恭 (会員)、平川 俊彦 (会員)	11名
	権利擁護法学系⑭⑮ 旭川市勤労者福祉会館	10月15日 (日)	福島 将恭 (会員)、平川 俊彦 (会員) 杉原 和人 (会員)	13名
	実践評価・実践研究系⑯⑰ 旭川市勤労者福祉会館	11月11日 (土)	渡邊 建司 (会員)、杉原 和人 (会員)	12名

	実践評価・実践研究系⑩ 旭川市勤労者福祉会館	11月12日 (日)	渡邊 建司 (会員)、杉原 和人 (会員)	14名
オホーツク	ソーシャルワーク理論系①② 北見市総合福祉会館	6月17日 (土)	佐々木 祐也 (会員)、大谷 綾子 (会員)	4名
	ソーシャルワーク理論系③ 北見市総合福祉会館	6月18日 (日)	佐々木 祐也 (会員)、大谷 綾子 (会員)	4名
	ソーシャルワーク理論系④ 北見市総合福祉会館	7月29日 (土)	佐々木 祐也 (会員)、大谷 綾子 (会員)	4名
	地域開発・政策系⑤⑥ 北見市総合福祉会館	8月19日 (土)	佐々木 祐也 (会員)、大谷 綾子 (会員)	5名
	地域開発・政策系⑦⑧ 北見市総合福祉会館	8月20日 (日)	佐々木 祐也 (会員)、大谷 綾子 (会員)	5名
	権利擁護・法学系⑫⑬ 北見市総合福祉会館	10月14日 (土)	佐々木 祐也 (会員)、大谷 綾子 (会員)	5名
	権利擁護法学系⑭⑮ 北見市総合福祉会館	10月15日 (日)	佐々木 祐也 (会員)、大谷 綾子 (会員)	5名
	実践評価・実践研究系⑯⑰ 北見市総合福祉会館	11月18日 (土)	武田 学 (会員)、大谷 綾子 (会員)	4名
	実践評価・実践研究系⑱ 北見市総合福祉会館	11月19日 (日)	武田 学 (会員)、大谷 綾子 (会員)	5名
	十勝	ソーシャルワーク理論系①② 音更町文化センター	6月17日 (土)	岡本 大輔 (会員)
ソーシャルワーク理論系③ 音更町文化センター		6月18日 (日)	倉橋 健 (会員)	3名
ソーシャルワーク理論系④ 音更町文化センター		7月17日 (月・祝)	寺本 圭佑 (会員)、太田 文弘 (会員)	4名
地域開発・政策系⑤⑥ 音更町文化センター		8月19日 (土)	岡本 大輔 (会員)	4名
地域開発・政策系⑦⑧ 音更町文化センター		8月20日 (日)	清野 敏彦 (会員)、川元 希 (会員)	4名
権利擁護・法学系⑫⑬ 音更町文化センター		10月21日 (土)	鳥瀬 一成 (会員)	4名
権利擁護法学系⑭⑮ 音更町文化センター		10月22日 (日)	岡本 大輔 (会員)	3名
実践評価・実践研究系⑯⑰ 開西病院		11月18日 (土)	寺本 圭佑 (会員)	3名
実践評価・実践研究系⑱ 開西病院		11月19日 (日)	岡本 大輔 (会員)	3名
釧根		ソーシャルワーク理論系①② 釧路市生涯学習センターまなぼっと幣舞	6月24日 (土)	荒木 志保 (会員)
	ソーシャルワーク理論系③ 釧路市生涯学習センターまなぼっと幣舞	6月25日 (日)	荒木 志保 (会員)	4名
	ソーシャルワーク理論系④ 釧路市生涯学習センターまなぼっと幣舞	7月22日 (土)	荒木 志保 (会員)	4名
	地域開発・政策系⑤⑥ 釧路市交流プラザさいわい	8月26日 (土)	望月 誠 (会員)	4名
	地域開発・政策系⑦⑧ 釧路協立病院	8月27日 (日)	望月 誠 (会員)	4名
	権利擁護・法学系⑫⑬ 釧路市民文化会館	10月21日 (土)	多田 摩由美 (会員)	3名

	権利擁護法学系⑭⑮ 釧路市民文化会館	10月22日 (日)	多田 摩由美 (会員)	3名
	実践評価・実践研究系⑯⑰ 釧路市生涯学習センターまな ぼっと幣舞	12月2日 (土)	竹田 匡 (会員)	4名
	実践評価・実践研究系⑱ 釧路市生涯学習センターまな ぼっと幣舞	12月3日 (日)	竹田 匡 (会員)	4名

・日胆地区（希望者若干名のため）を除いた地区で実施した。

(3) 基礎研修Ⅲの開催 2017年度 受講決定41名 受講修了者37名 継続受講14名

群	研修番号	科目	テーマ
1	集合研修1	実践評価・実践研究系科目Ⅰ	・対人援助と事例研究 ・事例研究の基本枠組み ・事例研究の方法としてのケースカンファレンス ・事例研究のための事例のまとめ方 (中間課題)
	集合研修2	ソーシャルワーク理論系科目Ⅰ	(事前課題) ・実践事例演習Ⅱ (科目修了レポート)
	集合研修3	実践評価・実践研究系科目Ⅰ	・模擬事例検討会 (科目修了レポート)
2	集合研修4	権利擁護・法学系科目Ⅰ	(事前課題) ・意思決定の支援 (科目修了レポート)
3	集合研修5	地域開発・政策系科目Ⅰ	(事前課題) ・地域における福祉活動 (中間課題1,2)
	集合研修6		・地域の課題の解決に向けた具体策について (科目修了レポート)
4	集合研修 DVD	サービス管理・経営系科目Ⅰ	・社会福祉の組織と組織マネジメント（職場内コ ーディネート）の意義、会議運営 ・情報共有・継続の仕組み（記録・カンファレン ス・サービスの質の管理、サービス評価・第三 者評価） ・リスクマネジメント、苦情解決システム（苦情 受付・分析・解決）、緊急介入事業の対処方法
	集合研修7		(演習事前課題) ・事例研究（苦情・リスク・サービス評価） (科目修了レポート)
5	集合研修8	人材育成系科目Ⅰ	スーパービジョンのモデルセッション
	集合研修9		新人教育プログラム

地区 支部	研修番号・場所	開催日	講師・ファシリテーター	参加 人数
3 支部 合同	集合研修 1 かでの 2.7	5月14日 (日)	講師：近藤 尚也 (会員)	32名
道央	集合研修 2,3 NTT セミナーセンタ	6月18日 (日)	講師：近藤 尚也 (会員)	15名
	集合研修 4 かでの 2.7	7月15日 (土)	講師：清野 祥子 (会員) F：目黒 紀美代 (会員)、長井 卷子 (会員)	16名
	集合研修 5 かでの 2.7	7月16日 (日)	講師：山下 勇人 (会員)	15名

	集合研修 DVD かでの 2.7	8月19日 ~20日	講師：三谷 真理（会員）	15名
	集合研修 7 かでの 2.7	11月18日 （土）	講師：三谷 真理（会員） F：近藤 尚也（会員）	14名
	集合研修 6 かでの 2.7	11月19日 （日）	講師：山下 勇人（会員） F：近藤 尚也（会員）、三谷 真理（会員）	14名
	集合研修 8 かでの 2.7	1月13日 （土）	講師：田巻 憲史（会員） F：村山 文彦（会員）、山下 勇人（会員） 近藤 尚也（会員）	15名
	集合研修 9 かでの 2.7	1月14日 （日）	講師：田巻 憲史（会員）、村山 文彦（会員） F：山下 勇人（会員）、田巻 憲史（会員）	15名
十勝	集合研修 2,3 芽室町公民館	6月25日 （日）	講師：竹田 匡（会員）	8名
	集合研修 4 帯広の森研修センター	7月22日 （土）	講師：清野 祥子（会員） F：石川 尚樹（会員）	5名
	集合研修 5 帯広の森研修センター	7月23日 （日）	講師：岡本 大輔（会員） F：東村 智之（会員）	6名
	集合研修 DVD 音更町文化センター	8月26日 ~27日	講師：杉野 全由（会員） F：伊藤 靖代（会員）	4名
	集合研修 7 帯広の森研修センター	11月25日 （土）	講師：杉野 全由（会員）	4名
	集合研修 6 帯広の森研修センター	11月26日 （日）	講師：岡本 大輔（会員） F：東村 智之（会員）	4名
	集合研修 8 音更町文化センター	1月20日 （土）	講師：石崎 剛（会員） F：近藤 尚也（会員）、村山 文彦（会員）	3名
	集合研修 9 音更町文化センター	1月21日 （日）	講師：石崎 剛（会員）、村山 文彦（会員） F：石崎 剛（会員）	3名
道南	集合研修 2,3 特別養護老人ホーム俱有	6月25日 （日）	講師：齊藤 麻衣（会員）	9名
	集合研修 4 函館市総合福祉センター	7月22日 （土）	講師：岩佐 宏希（会員）	8名
	集合研修 5 函館市総合福祉センター	7月23日 （日）	講師：三谷 真理（会員）	9名
	集合研修 DVD 亀田福祉センター	8月26日 ~27日	講師：野村 宏之（会員）	9名
	集合研修 7 函館市総合福祉センター	11月25日 （土）	講師：三谷 真理（会員）	9名
	集合研修 6 函館市総合福祉センター	11月26日 （日）	講師：三谷 真理（会員）、齊藤 麻衣（会員）	9名
	集合研修 8 函館市総合福祉センター	1月20日 （土）	講師：山下 勇人（会員） F：三谷 真理（会員）	10名
	集合研修 9 函館市総合福祉センター	1月21日 （日）	講師：山下 勇人（会員） F：渋谷 昌弘（会員）	10名

(4) 各種全国会議への担当理事派遣

<別表2>参照

(5) 生涯研修委員会の運営

<別表3>参照

2. 基礎研修講師による質向上のための取組

2016年度日本社会福祉士会主催で、札幌を会場に実施された「基礎研修講師養成研修」のフォローアップとして「基礎研修講師養成研修受講者打ち合わせ会」を実施

日時：2017年10月29日（日）10:00~16:00

場所：かでの2.7 520研修室

人数：33名

3. スーパービジョン体制の整備

認定社会福祉士取得、また更新のために必須である「スーパービジョン」について、道社会福祉士会として支援していくために「三者契約に基づいたスーパービジョン」を推進する。

<経過>

- ・2017年11月3日（金）～4日（土）
日本社会福祉士会主催「経過的スーパーバイザー養成研修」札幌会場実施 受講38名
東京会場実施 受講1名
- ・2018年1月27日 2017年度第4回理事会にて承認
スーパービジョン支援体制の実施について、スーパービジョン北海道運営規定制定
- ・2018年2月上旬 今年度養成研修受講生がバイザー登録（認定機構）となり、スーパーバイザーの北海道社会福祉士会への登録開始
- ・2018年3月中旬 スーパービジョンのマッチング希望者の申し込み開始

※ 2018年5月～マッチング終了し、スーパービジョンが開始される予定。

■ 現場実習指導者研修委員会

2. 社会福祉士養成のための現場実習指導者の育成

(1) 社会福祉士現場実習指導者養成研修会の開催

社会福祉士実習指導者講習会

場所：学校法人西野学園 札幌医学技術福祉歯科専門学校 10月14日（土）、15日（日）修了者 92名

カリキュラム

1日目 10月14日（土）10：00～18：00

時間	内容	担当講師
9：45～10：00	オリエンテーション／開講式	
10：00～12：00	【講義】実習指導概論	巻 康弘（会員）（北海道医療大学）
12：45～14：45	【講義】実習マネジメント論	長濱 章雄（会員）（障害者支援施設 希望学園）
15：00～18：00	【講義】実習プログラミング論	丸山 正三（会員）（専門学校 日本福祉学院）

2日目 10月15日（日）9：00～18：00

時間	内容	担当講師
9：00～10：00	【演習】実習プログラミング演習	越石 全（会員）（札幌医学技術福祉歯科専門学校） 丸山 正三（会員）（専門学校 日本福祉学院）
10：00～11：30	【講義】実習スーパービジョン論	越石 全（会員）（札幌医学技術福祉歯科専門学校）
12：30～18：00	【演習】実習スーパービジョン論	星野 由利子（会員）（札幌麻生脳神経外科病院） 越石 全（会員）（札幌医学技術福祉歯科専門学校） 長濱 章雄（会員）（障害者支援施設 希望学園）
18：00～18：15	閉講式／修了証書授与	

(2) 「社会福祉士現場実習指導者養成フォローアップ研修会」の開催

- ・2月24日（土）9：30～17：00 札幌医学技術福祉歯科専門学校 参加者 20名
テーマ 実習スーパービジョン研修 - 困難事例に焦点をあてて -
講師 米本 秀仁（会員）（北星学園大学名誉教授）
永井 将史（会員）（養護老人ホーム普仁園）
菊地 悟 氏（障がい福祉サービス事業所北愛館）
橋本 恭尚（会員）（真栄病院）
越石 全（会員）（札幌医学技術福祉歯科専門学校教員）

(3) 日本ソーシャルワーク教育学校連盟北海道ブロックへの参加（越石委員参加）

合同運営会議・総会

名称	開催日	開催場所	開催時間
第1回合同運営会議	4月16日（日）	北星学園大学	10：00～15：30
第2回合同運営会議	5月14日（日）	北星学園大学	10：00～12：00
第1回総会（設立総会）	11月4日（土）	北星学園大学	12：15～12：45
第2回総会	2月19日（月）	北星学園大学	18：30～20：45

- (4) 社会福祉実習セミナー・研修会への参加 現場実習指導者研修委員（会員）
- ・施設ソーシャルワーク実習9機能モデル研修会
7月29日（土）北星学園大学
 - ・2017年度 ソ教連北海道ブロック社会福祉教育セミナー「シンポジウム」
11月4日（土）北星学園大学
 - ・ソ教連北海道ブロック 2017年度 ソーシャルワーク教育研修会【養成校×現場によるワークショップ】
2月25日（日）北星学園大学
 - ・2017年度 社会福祉実習協力施設・機関会議への出席
7月31日（月）北海道医療大学 サテライトキャンパス

■ 地域包括支援センター支援委員会

3. 地域包括ケアの推進

- (1) 高齢者虐待対応現任者標準研修の開催（場所：かでの2.7 参加人数 89名）

1日目 5月27日（土） 10：20～17：50

科目①「高齢者虐待防止法と市町村の責務」講師：佐藤 智大 氏（青天法律事務所 弁護士）
科目②「高齢者虐待と権利擁護」講師：浅野 豊（会員）（苫小牧市中央地域包括支援センター管理者）
科目③「初動期」講師：川向 優子（会員）（帯広市地域包括支援センター至心寮 社会福祉士）

2日目 5月28日（土） 9：30～17：30

科目④「対応段階」講師：笠島 直子（会員）（釧路市東部南地域包括支援センター 社会福祉士）
科目⑤「評価と終結」講師：佐々木 康寛（会員）（函館市地域包括支援センターゆのかわ施設長） 「養介護施設従事者による高齢者虐待対応の流れ」 講師：今井 敦（会員）（旭川市神楽・西神楽地域包括支援センター センター長）

3日目 5月29日（月） 9：30～16：40

科目⑥「総合演習」講師：高橋 通江（会員）（旭川市永山地域包括支援センター 精神保健福祉士） 講師：石崎 剛（会員）（札幌市厚別区第2地域包括支援センター長）
--

- (2) 施設職員向け高齢者虐待対応研修会の開催 ※障がい者等地域生活支援委員会と合同開催（19頁参照）

- (3) 地域包括支援センターネットワーク実践力研修会の開催（場所：かでの2.7 参加人数 17名）

1日目 7月8日（土） 9：15～18：45

講義 「ソーシャルワーク実践におけるネットワーク構築・活用の意義」 講師：林 和典（会員）（特別養護老人ホームねむのきの華）
演習① 「個と地域の一体的アプローチ」 講師：松林 邦昭（会員）（旭川市社会福祉協議会）
演習② 「組織・関係機関のネットワークづくり」 講師：村山 文彦（会員）（社会福祉法人三草会 札幌市東区第2地域包括支援センター）

2日目 7月9日（日） 9：30～13：00

演習③ 「地域ネットワークづくり」 講師：三谷 真理（会員）（特別養護老人ホーム俱有・短期入所施設俱有）
講義② 「中間課題の説明」 講師：高橋 通江（会員）（旭川市永山地域包括支援センター）

3日目 10月22日（日） 9：30～15：50

演習④ 「中間課題の報告会」 講師：高橋 通江（会員）（旭川市永山地域包括支援センター）
講義③ 「総括演習」 講師：林 和典（会員）（特別養護老人ホームねむのきの華）

- (4) 権利擁護実践研修会の開催 ※ばあとなあ北海道運営委員会と合同開催（6頁参照）

- (5) 各地区支部における地域包括支援センター社会福祉士研修会の開催

地区支部	名称（場所）	開催日	内容「テーマ」・講師	参加人数
道央	評価シート活用研修（札幌市社会福祉総合センター）	2月10日（土）	「自己評価ワークブック研修『地域アセスメント力向上研修』」 石崎 剛（会員）（社会福祉法人栄和会 札幌市厚別区第2地域包括支援センター長）	26名

道南	地域包括支援センター社会福祉士「評価シート」活用研修 (函館アリーナ)	3月20日 (火)	講義・演習①「説明力について考える」 講師：村上 みなみ (会員) (函館市地域包括支援センターゆのかわ社会福祉士) 講義・演習②「働きやすい環境づくりのための取り組みを行う」 講師：佐々木 康寛 (会員) (函館市地域包括支援センターゆのかわ施設長)	18名
道北	地域包括支援センター職員研修 (旭川市民文化会館)	10月13日 (金)	・地域包括支援センターの評価についての実践報告 ①秋場 有紀子 氏 (旭川市福祉保険部介護高齢課地域支援担当 主査) ②河野 和浩 (会員) (妹背牛町役場健康福祉課健康福祉課長兼地域包括支援センター長) 講義「評価シート」の概要と活用方法について 講師：河野 和浩 (会員) (妹背牛町役場健康福祉課健康福祉課長兼地域包括支援センター長) ・グループワーク	9名
オホーツク	地域包括支援センター社会福祉士従事者研修 評価シート研修 (網走エコーセンター2000)	3月10日 (土)	「評価シート」の活用について 講義「評価シートの活用で地域との連携力 up」 内容：評価シートの概要、構造を講義し、地域のシートを実施しその内容をもとにグループワークを行った。 武田 学 (会員) (北見市東部・端野地区地域包括支援センター)	5名
十勝	地域包括支援センター職員等研修 (十勝総合振興局)	10月31日 (火)	講義「評価シートの概要について」 演習「地域包括ケアシステムの実現化を目指すために必要な地域の仕組みづくりについて考える (事例検討)」 坪井 一身 (会員) (障害者支援施設 愛灯学園 副施設長)	26名
釧根	定例学習会 (釧路市生涯学習センター)	3月16日 (金)	講義：地域包括支援センター自己評価シート開発の経緯について 演習：記入体験、グループワーク 井上 雅敬 (会員) (釧路市社会福祉協議会)	11名
日胆	地域包括支援センター自己評価研修会 (苫小牧市民活動センター)	12月15日 (金)	講義：「自己評価シートの活用法」～多職種連携を意識して～ 演習1：事前課題を实践 演習2：グループ討議 浅野 豊 (会員) (苫小牧市中央地域包括支援センター) 報告：「苫小牧市での事業所評価の取り組みについて」 秋保 真奈美 氏 (苫小牧市介護福祉課 主査)	26名

(6) 各地区支部における虐待対応等研修会の開催

地区支部	名称 (場所)	開催日	内容「テーマ」・講師	参加人数
道央	高齢者虐待防止研修 (札幌市社会福祉総合センター)	8月5日 (土)	「高齢者虐待防止研修～養護者支援困っていませんか」 講義・事例検討 山崎 加代子 (会員) 橋本 達志 氏 (北海道精神保健推進協会 精神保健福祉士)	22名
道南	高齢者虐待対応研修 (コミュニティホール こん)	11月22日 (水)	講義① 「事例を通じての振り返り、気づき」 講師：森 健二 (会員) (函館市地域包括支援センターゆのかわ社会福祉士) 講義・演習② 「緊急保護時における対応時の課題について」 「センター全体でのケースの共有について」	27名

			講師：佐々木 康寛（会員） （函館市地域包括支援センターゆのかわ施設長）	
道北	地域包括支援センター職員研修 （旭川市民文化会館）	10月13日 （金）	・講義 「高齢者虐待対応の流れと（通報～終結まで）地域包括支援センター職員に必要な視点について」 講師：石崎 剛（会員） （札幌市厚別区第2地域包括支援センター） ・グループワーク	9名
オホーツク	虐待対応ソーシャルワーク研修 （北見市東地区公民館）	12月9日 （土）	講義「養介護施設従事者等による高齢者虐待の基本的な考え方と対応について」 演習「不適切ケアを防止するための視点についてイメージする」 講師：今井 敦（会員） （旭川市神楽・西神楽地域包括支援センター）	22名
十勝	地域づくり研修～養介護施設従事者等虐待防止研修 （十勝総合振興局）	1月30日 （火）	講義「養介護施設従事者等による高齢者虐待の基本的な考え方と視点について」 演習「事例検討（3事例）」 講師：今井 敦（会員） （旭川市神楽・西神楽地域包括支援センター）	82名
釧根	定例学習会 （釧路市生涯学習センター）	2月22日 （木）	講義「虐待防止の具体的実践～対象を問わず共通する“権利擁護”～」 講師 佐々木 寛氏（釧路市障害者虐待防止センター）	7名
日胆	高齢者虐待対応支援研修 （苫小牧市民活動センター）	10月5日 （木）	講義：高齢者虐待対応の終結に向けて 講師：高橋 通江（会員） （旭川市永山地域包括支援センター） 苫小牧市地域包括支援センター連絡協議会と共催 対象：東胆振管内 行政、包括、弁護士、社協	49名
	権利擁護研修 （製鉄記念室蘭病院 がん診療センター3階大講堂）	9月2日 （土）	講義、演習「虐待事例から学ぶ成年後見制度」 浅野 豊（会員）（苫小牧市中央地域包括支援センター） 古川 義則（会員） （苫小牧市社会福祉協議会 成年後見支援センター） 対象：西胆振 行政、包括、MSW	32名

(7) 地域包括支援センター支援委員会の運営

<別表3>参照

(8) 北海道地域包括・在宅介護支援センター協議会と連携を行なった。（運営委員派遣）

<別表2>参照

(9) その他「北海道高齢者総合相談・虐待防止センター」との連携

<別表2>参照

(4) 社会福祉士等の資格取得の支援に関する事業

■ 企画総務委員会

1. 国家試験対策の推進

(1) 全国統一模擬試験の実施

10月7日（土）

- ① 札幌会場：かでの 2.7 受験者 24名（申込 28名）
- ② 釧路会場：釧路町保健福祉センターあいぱーる 受験者 3名（申込 5名）
- ③ 函館会場：ポリテクセンター函館 受験者 17名（申込 17名）
- ④ 帯広会場：道新ホール 受験者 3名（申込 3名）
- ⑤ 北見会場：北見市社会福祉協議会 受験者 2名（申込 2名）
- ⑥ 旭川会場：旭川市ときわ市民ホール 受験者 2名（申込 3名）
- ⑧ 自宅受験：15名

(2) 受験生激励・入会促進活動

第30回社会福祉士国家試験当日（2月4日）、札幌・釧路会場において受験生の激励文を配布した。

(5) 相談援助従事者の養成及び技術の研鑽に関する事業

■ ケアマネジメント委員会

1. 介護保険の推進及びケアマネジメントの普及

(1) ケアマネジメント委員会

<別表3>参照

■ 障がい者等地域生活支援委員会

2. 障がい者総合支援法の推進及び障がい者ケアマネジメントの普及

(1) 障がい者等地域生活支援セミナーの開催 ※地域包括支援センター支援委員会と合同開催

名称（場所）	開催日	内容「テーマ」・講師	参加人数
「虐待防止研修会」 （かでの2.7）	8月27日 （土）	①講義「障害者虐待防止法の基本的理解と、高齢者虐待防止法の概要について」 講師：佐藤 智大 氏（札幌弁護士会 弁護士） ②特別講座「職員アンガーマネジメントとメンタルヘルス」 講師：北川 聡子 氏 （社会福祉法人麦の子会 総合施設長） ③演習・講義 講師：三井 弘巳（会員）（社会福祉法人栄和会 特別養護老人ホームひらおか梅花実 施設長） 演習①「新任介護職員の声から」 演習②「同僚の仕事から」 演習③「虐待発生後の対応について」 ④講義 研修のまとめと振り返り	159名 <内訳> （障害分野から参加） 104名 （高齢分野から参加） 55名

日本社会福祉士会養護施設における虐待防止に関する実証的研究委員会が作成したプログラムを活用し実施した。

(2) 障がい者等地域生活支援委員会の運営

<別表3>参照

(6) 社会福祉団体その他の関係団体との連携に関する事業

■ 企画総務委員会

1. 関係団体等との連携

<別表2>参照

- (1) 日本社会福祉士会との協働
- (2) ソーシャルワーク関係団体（北海道介護福祉士会、北海道医療ソーシャルワーカー協会、北海道精神保健福祉士協会）との連携
（日時）2月26日（月）（札幌市）4団体会長会議への出席
- (3) 北海道医師会、弁護士会、司法書士会他関係団体との連携
- (4) その他、会活動にとって有益となる事業への共催、協賛等

(7) 北海道福祉サービス第三者評価事業に関する事業

■ 事業部会（北海道福祉サービス第三者評価事業推進機構）

1. 北海道福祉サービス第三者評価事業推進機構の運営

(1) 認証委員会・基準等委員会（部会）の開催

委員会の名称	開催年月日	開催場所
自己評価研修会社会的養護関係施設編打合せ	8月8日（火）	社会福祉士会事務局会議室
第三者評価調査者養成研修打合せ	9月6日（水）	社会福祉士会事務局会議室
自己評価研修会保育編打合せ	9月14日（木）	社会福祉士会事務局会議室
自己評価研修会高齢編打合せ	10月20日（金）	社会福祉士会事務局会議室
第1回基準等委員会	3月1日（水）	かでの2.7 760会議室
第1回認証委員会	3月24日（土）	社会福祉士会事務局会議室

(2) 評価機関の認証

評価機関数 8 評価機関

（2017年度内の評価機関の増減なし。3機関が認証更新）

(3) 評価事業普及協議会（全社協主催・東京）への参加

会議の名称	開催年月日	開催場所	参加者
評価事業普及協議会	6月5日（月）	全社協（新霞ヶ関ビル）	原 貴弘

(4) 評価調査者養成研修の開催

参加申込みが最小催行人員に満たず、開催中止。

(5) 自己評価研修会の開催

- ① 社会的養護関係施設編／8月19日（土）／札幌市社会福祉総合センター／参加者13名
- ② 保育編／10月21日（土）／札幌市社会福祉総合センター／参加者 69名
- ③ 高齢編／12月2日（土）／札幌市社会福祉総合センター／参加申込みが最少催行人員に満たず、開催中止

評価実施件数	12 事業所・施設	障がい分野	3	事業所・施設
		児童分野	0	事業所・施設
		保育分野	8	事業所・施設
		高齢者分野	1	事業所・施設
		救護分野	0	事業所・施設
	累計 195 事業所・施設	障がい分野	97	
		児童分野	11	
		保育分野	56	
		高齢者分野	27	
		救護分野	4	

・評価調査者指導者研修

会議の名称	開催年月日	開催場所	参加者
評価調査者指導者養成研修（東京）	6月26日（月） ～29日（木）	全国社会福祉協議会 5階会議室	北海道からは2名参加 鈴木 正子（サード・アイ） 神内 秀之介（会員）（サード・アイ）

(8) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

■ 生活困難者支援委員会

(1) 委員会の開催

＜別表3＞参照

(2) 福祉なんでも相談会の開催

福祉なんでも相談会を、ソーシャルワーカーデーや各地区支部の取り組みにあわせて開催した。
地域によっては、相談会を継続的に開催した。

(3) 北海道ハンセン病問題協議会への参加

開催月日	開催場所	参加者
6月27日（火）	札幌弁護士会館	清野 光彦（会員） 平田 淳（会員） 里村としこ（会員）
9月5日（火）		
11月13日（月）		
12月11日（月）		
1月9日（火）		
2月20日（火）		
3月19日（月）		

(4) 自殺予防ソーシャルワーク研修への参加

(5) 委員会活動についての通信を発行

■ 災害対策委員会

(1) 委員会の開催

＜別表 3＞参照

(2) 「災害時における被災地支援活動具体例」の作成

* 社会福祉士会として災害時に出来る活動具体例を検討した。

(3) 「災害時における連絡網の活用」の準備。

(4) 「被災地支援者養成研修会」の開催の準備。

* 平成30年10月6日～7日に新得町にて開催予定。

■ 司法分野との連携特別委員会

(1) 委員会の開催

<別表3>参照

委員会を開催した。

回数	開催年月日	開催場所	参加人数
第1回目	9月2日(土)	かでの2.7	6名
第2回目	11月18日(土)	かでの2.7	8名
第3回目	12月16日(土)	かでの2.7	会員8名 弁護士3名

※第2回は委員での学習会、第3回目は弁護士を交えた学習会もあわせて開催した。

(2) 学習会の開催

「司法分野における社会福祉士の関与のあり方を考える学習会」を行った。

・開催 2月24日(土) かでの2.7 1050会議室 参加者：17名

C.組織・運営の強化

I 事務所の運営、専従職員の配置

1. 独立事務所の運営

札幌市中央区北2条西7丁目 かでの2.7 4階

電話：011-213-1313 FAX：011-213-1314 E-Mail：info@hokkaido-csw.or.jp

電話は平日の9:30～12:00、13:00～16:30で対応した。

2. 専従職員を週5日(平日)配置した。

・小林 多世事務局員・五十嵐 綾事務局員(ぱあとなあ北海道相談員兼務)

3. 専従事務局長(山田 龍翁)を配置し、法人運営、労務管理等に当たった。

II 地区支部組織の強化

1. 地区支部活動への助成

3,434,500円

(1地区支部あたり配分金)

共通経費分	50,000円	
会員割	500円×会員数	
必須事業分	210,000円	社会福祉士セミナー、評価シート研修、虐待対応研修、権利擁護研修、ぱあとなあ研修
独自事業分	100,000円	

地区支部事業報告

(必須事業については、本部と連動しての開催であり、本部各委員会から報告)

道央地区支部

◇独自事業

(1) セミナー・研修会

研修名称・場所	開催日	内容(テーマ)・講師	参加人数	共催
司法福祉に関する研修会 (札幌市社会福祉総合センター)	3月10日 (土)	「刑事弁護活動からみる入口支援」 講師：三上 直子 氏 (須田布美子法律事務所 弁護士) 「活動報告」目黒副支部長	26名	

(2) 学習会・勉強会

学習会名称・場所	開催日	内容(テーマ)・講師	参加人数	共催
会員サロン (札幌市社会福祉総合センター)	6月23日 (金)	「障がい者就労支援の現状と展望ー寄せられる相談と社会福祉士への期待ー」 講師：小池 磨美 氏(北海道障害者職業センター 主任障害者職業カウンセラー)	27名	

	9月6日 (水)	「社会福祉士による災害支援活動の実際 －支援を受け入れた立場から－」 内容：釜石市地域包括支援センター社会福祉士が東日本大震災の体験談を語る DVD 鑑賞	17名	
	12月1日 (金)	「当事者の声に耳を傾ける－相談援助の原点に立ち返る－」 講師：ひきこもり経験のある方 精神疾患をお持ちの方	12名	
	2月28日 (水)	「札幌市若者支援総合センターの役割と支援の実際－社会福祉士への期待と連携－」 講師：松田 考 氏 (札幌市若者支援総合センター館長)	12名	

◇江別市社会福祉士研修への運営協力

(3) 会員との懇談会の開催

場所	開催日	参加人数	出席者
滝川市みんくる	8月5日(土)	12名・ランチ会8名	支部長・海老副支部長・事務局長
京極町福祉センター	12月2日(土)	14名(ランチ会合同)	支部長・海老副支部長・事務局長

(4) 市町村役場との懇談会の開催

市町村名	開催日	行政出席者	出席者
江別市	10月3日(火)	健康福祉部長他3名	支部長・事務局長
小樽市	11月27日(月)	地域福祉課長・障害福祉課長	支部長・事務局長
倶知安町	1月18日(木)	倶知安町長	支部長・事務局長

(5) こども食堂代表者会議の開催

場所	開催日	参加人数
札幌市社会福祉総合センター	9月7日(木)	10名(こども食堂5カ所、支部長、海老・目黒副支部長、事務局長、里村担当幹事出席)

(6) こども食堂への訪問の実施及び子ども食堂通信の発行

訪問先	実施日	参加者	通信
かもくどう	9月21日(木)	里村幹事・事務局長	子ども食堂通信No.1
もくきち	10月26日(木)	里村幹事・事務局長	子ども食堂通信No.2
リンゴの巣	11月16日(木)	里村幹事・事務局長	子ども食堂通信No.3
りあん	1月19日(金)	里村幹事・事務局長	子ども食堂通信No.4
Caféわくわく	2月20日(火)	里村幹事・事務局長	子ども食堂通信No.5

◇その他

(1) 総会・役員会・委員会

総会・会議名称	開催日	参加人数	備考
道央地区支部全体会	5月27日(土)	286名	【報告事項】 報告第1号 支部役員を選出について 報告第2号 ばあとなあ合議体構成員の選出について 【議案】 議案第1号 2016年度事業報告及び決算について 議案第2号 2016年度監査報告について 議案第3号 2017年事業計画(案)及び予算(案)について 議案第4号 地区支部規約の一部改正について (出席者33名、書面表決・委任状253名)
三役・四役会議	4月19日(水)	4名	地区支部全体会、社会福祉セミナーについて等
	5月17日(水)	4名	地区支部全体会、社会福祉セミナーについて等
	6月19日(月)	4名	権利擁護セミナー、講師等の派遣について等
	7月13日(木)	4名	権利擁護セミナー、高齢者虐待研修について等

	8月17日(木)	4名	会員サロン、会員との懇談会について等
	9月14日(木)	4名	生涯研修、災害支援について等
	10月19日(木)	4名	会員との懇談、江別市役所との懇談について等
	11月17日(月)	4名	権利擁護セミナー、司法福祉の研修について等
	12月13日(水)	4名	来年度の事業計画、予算について等
	1月17日(水)	4名	地区支部全体会、社会福祉セミナーについて等
	2月13日(火)	4名	子ども食堂、会員の不正事案について等
	3月8日(木)	2名	事業計画、事業報告について等
幹事会	4月28日(金)	11名	地区支部全体会、社会福祉セミナーについて等
	5月19日(金)	11名	地区支部全体会、社会福祉セミナーについて等
	6月21日(水)	13名	権利擁護セミナー、講師等の派遣について等
	7月20日(木)	14名	権利擁護セミナー、高齢者虐待研修について等
	8月23日(水)	9名	会員サロン、会員との懇談会について等
	9月22日(金)	9名	生涯研修、災害支援について等
	10月25日(水)	11名	会員との懇談、市役所との懇談について等
	11月20日(月)	11名	権利擁護セミナー、司法福祉の研修について等
	12月20日(水)	12名	来年度の事業計画、予算について等
	1月24日(水)	10名	地区支部全体会、社会福祉セミナーについて等
	2月21日(水)	12名	子ども食堂、会員の不正事案について等
	3月16日(金)	9名	事業計画、事業報告について等

(2) 他の会議等への出席、派遣等

事業名称	開催日	内容	参加人数	出席者等
札幌市福祉サービス調整委員会	年2回	委員委嘱		海老副支部長
人権擁護委員会	随時	委員委嘱		目黒副支部長
江別市後見実施機関運営協議会	年2回	委員委嘱		菅支部長
江別市成年後見支援センター受任調整会議	随時	委員委嘱		成田 孝友(会員)
札幌市市民後見推進事業運営委員会	年4回	委員委嘱		目黒副支部長
札幌市介護認定審査会	月2回	委員委嘱		会員22名
札幌市障害認定区分審査会	月2回	委員委嘱		会員4名
小樽市障害認定審査会	月2回	委員委嘱		里村幹事
江別市医療介護連携推進協議会	年3回	委員委嘱		菅支部長
札幌市市民後見人養成研修	年2回	講師派遣		成田 孝友(会員) 古山 明美(会員)
北海道手話通訳者養成講座	年1回	講師派遣		菅支部長
札幌家庭裁判所等関連会議	1月23日(月)	後見事務の実務上の諸問題等について協議	2名	菅支部長 目黒副支部長
法テラス札幌関係機関会議	3月12日(月)	法テラスを取り巻く情勢報告、分科会協議	1名	菅支部長

(3) 広報に関すること(広報誌の発行、ホームページ運営等) 発行部数

主な内容	発行部数(方法)	発行月
地区支部ホームページの運営		2017年1月開始 随時更新
会員サロン等の案内チラシの発行	870部(道士会郵送物に同封し会員に郵送)	4月・6月・8月・10月 12月・2月

(4) 名義後援

依頼主	内容
江別市役所	江別地域における多職種連携研修会
えふ社会福祉士事務所	知的障がい児者とソーシャルワーク連続研修会

道南地区支部

◇独自事業

(1) セミナー・研修会

研修名称、場所	開催日	内容（テーマ）・講師	参加人数	共催
司法連携研修会 弁護士会館	5月17日 (水)	「司法と福祉の連携について」	10名	函館弁護士会
司法連携研修会 弁護士会館	8月23日 (水)	「司法と福祉の連携について」	10名	函館弁護士会
平成29年度特別 事業講演会	11月19日 (日)	「スクールソーシャルワーカーの導入 と役割～子どもを中心に学校・地域・ 家庭をつなぐ～」 講師 内田 宏明 氏 (日本社会事業大学)	76名	
司法連携研修会 弁護士会館	11月29日 (水)	「司法と福祉の連携について」	10名	函館弁護士会
平成29年度SW 3団体合同研修会	2月3日 (土)	「SocialworkerのIdentity構築を目指 して～「ソーシャルワークする私」を 問ことの意味～」 講師 川口 正義 氏 (静岡 独立型社会福祉士)	70名	北海道医療ソーシャル ワーカー協会南支 部、北海道精神保健 福祉士協会道南プロ ック
司法連携研修会 弁護士会館	2月21日 (火)	「司法と福祉の連携について」	10名	函館弁護士会

(2) 学習会・勉強会

研修名称、場所	開催日	内容（テーマ）・講師	参加人数	共催
7月定例会 コミュニティホ ールこん	7月21日 (金)	「司法連携に関わる社会福祉士会の動向」 講師 湯浅 弥 (会員) (ゆあさ社会福祉士事務所)	34名	
9月定例会 函館市総合福祉 センター会議室	9月15日 (金)	「チェインジング・ハート」ビデオ視聴 「更生保護一立ち直りを支える仕組み」 講師 宮木 岳 (会員) (函館保護観察所)	15名	
1月定例会 函館市総合福祉 センター会議室	1月19日 (金)	「事例を通してSSWの有用性を考える」 話題提供者 山村 哲 (会員)	10名	
3月定例会 函館市総合福祉 センター会議室	3月16日 (金)	「入口支援と社会福祉士への期待」 話題提供者 寺尾 賢一 (会員)	9名	

(3) 他の会議への出席、派遣等

事業名称	開催日	事業内容	参加人数	出席者等
函館市市民後見 人運営委員会	年3回	委員委嘱		岩佐 宏希 (会員)
函館性暴力被害 防止対策協議会	年3回	性暴力被害解消のための予防・啓発等		寺尾 賢一 (会員) 関川 敏江 (会員)
南渡島高次脳機 能障がい支援ネ ットワーク会議	年2回	高次脳機能障がい者への支援体制の構 築・啓発		湯浅 弥 (会員)

函館市要援護高齢者・障がい者対策協議会	2月7日 (水)	要援護高齢者・障がい者対策等		森 貴志 (会員)
函館脳外傷リハビリテーション講習会実行委員会	年3回	函館リハビリテーション講習会開催		高橋 鑑一 (会員)

(4) 広報に関すること（広報誌の発行、ホームページ運営等） 発行部数

主な内容	発行部数（方法）	発行月
メールにて研修会等の情報提供	メールリスト登録者に送信	随時
通信「北海道社会福祉士会道南地区支部NEWS」第1号～第4号	第1～3号 136部 第4号 134部（会員に郵送）	6月・8月 10月・12月

(5) 福祉なんでも相談会

地区支部	場所	開催日	参加人数	協力団体
道南	ふらっと Daimon	3月10日 (土)	相談件数 2件	北海道医療ソーシャルワーカー協会南支部 北海道精神保健福祉士道南ブロック

◇その他

(1) 総会・役員会・委員会

総会・会議名称	開催日	参加人数
2017年度道南地区支部全体会（コミュニティホールこん）	7月21日（土）	34名
第1回役員会（小呂野カフェ）	5月27日（土）	7名
第2回役員会（函館市総合福祉センター1階会議室）	8月9日（水）	12名
第3回役員会（函館市総合福祉センター1階会議室）	10月20日（金）	9名
第4回役員会（函館市総合福祉センター2階会議室）	12月13日（水）	8名
第5回役員会（函館市総合福祉センター4階会議室）	2月16日（金）	7名
第6回役員会（函館市総合福祉センター4階会議室）	3月31日（土）	10名

道北地区支部

◇独自事業

(1) セミナー・研修会

研修名称・場所	開催日	内容（テーマ）・講師	参加人数	主催／共催
上川北部ブロック活動		活動実績なし		
上川中部ブロック活動	随時	DVD「面接への招待」・「気づきの事例検討会」の貸し出し	0件	主催／上川中部ブロック
	9月30日 (土)	交流事業「ワーカーズ・サロン」① 『ふくしのしごと』 介護や相談援助など福祉の資格と仕事内容についての解説および福祉や介護についての専門職との座談会	15名	主催／上川中部ブロック 共催／北海道医療ソーシャルワーカー協会北支部、北海道精神福祉士協会道北ブロック、北海道介護福祉士協会道北支部

	2月7日 (水)	交流事業「ワーカーズ・サロン」② 『薬物依存症の支援～ポラーベアーズの実践から～』 平成26年11月に旭川市に開設された、覚せい剤、シンナー、大麻、危険ドラッグ等の違法薬物や、アルコール、処方薬等の依存で悩んでいる当事者の人たちのためのリカバリーセミナーであるポラーベアーズの実践報告	35名	同上
上川南部ブロック活動		活動実績なし		
留萌ブロック活動		活動実績なし		
宗谷ブロック活動		活動実績なし		
青年部活動	5月20日 (土)	①あたらしい出会い 社会福祉士の仕事を知ろう！	12名	主催／道北社会福祉士会
	10月15日 (日)	②各分野で活躍している社会福祉士の仕事を知ろう	17名	同上
	3月10日 (土)	③事例をアセスメントし、専門職の連携とサービス利用について考える学習会	11名	同上

※青年部活動…若手の会員や未会員に対して研修を行い、支援の質の向上を図るとともに、加入率向上、将来の支部運営を担う人材養成を目的とした活動。

(2) 学習会・勉強会

研修名称、場所	開催日	内容（テーマ）・講師	参加人数	共催
春季公開セミナー（旭川市民文化会館）	5月20日 (土)	（基調講演） 「南富良野町における災害の経過報告」 報告者 松田 育代 氏（南富良野町地域包括支援センター センター長） （シンポジウム） 「福祉専門職における防災意識の共有のあり方とは」 シンポジスト 西山 雅明 氏 （南富良野町社会福祉協議会 副会長） 伊賀 未奈 氏（南富良野町社会福祉協議会 社会福祉士） 松田 育代 氏（南富良野町地域包括支援センター センター長） コーディネーター 旭 美樹生 氏（旭川市社会福祉協議会 地域福祉課 課長補佐）	41名	主催／道北社会福祉士会
秋季市民公開セミナー（羽幌町老人福祉センター）	11月25日 (土)	演習「専門職と一緒に考えませんか？権利擁護のこと」 講師 二村 沙絵 氏 （留萌ひまわり基金法律事務所 弁護士）	39名	主催／道北社会福祉士会 共催／羽幌町社会福祉協議会
新規会員促進交流（次世代人材交流）事業（名寄市立大学との共催事業分） ※繰越金による特別事業	10月21日 (土)	立ち止まって考えてみよう！「専門職とジレンマ」 報告「若手社会福祉士が現場で感じるジレンマについて」 演習「事例をもとに「社会福祉士倫理綱領」について考える」	19名	主催／道北社会福祉士会 共催／名寄市立大学

新規会員促進交流（次世代人材交流）事業 （旭川大学との共催事業分） ※繰越金による特別事業	1月27日 （土）	報告『先輩社会福祉士から話を聞こう～今の仕事のやりがい～』 演習『現場実習に行つて気づいたことを語ろう』、『業務の実際に繋げよう』	43名	主催／道北社会福祉士会 共催／旭川大学
---	--------------	--	-----	------------------------

(3) 他の会議への出席、派遣等

事業名称	開催日	事業内容	参加人数	出席者等
旭川市地域包括支援センター運営協議会	随時	委員推薦 （任期：2015～2017年度）	1名	山口支部長
旭川成年後見支援センター運営委員会・同市民後見人検討部会 （旭川市社会福祉協議会）	随時	委員推薦 （任期：2017年度）	1名	平川幹事
旭川成年後見支援センター受任調整会議 （旭川市社会福祉協議会）	随時	委員推薦 （任期：2017年度）	3名	山口支部長、柴田会計 平川幹事
家事関係機関との連絡協議会 （旭川家庭裁判所）	2月23日 （金）	成年後見制度利用促進基本計画に基づく地域連携ネットワークの構築に向けた取り組みの状況他について協議	2名	平川幹事、平田幹事
旭川成年後見支援センター・普及啓発講演会	8月5日 （土）	事例報告者推薦	1名	福島監査
旭川成年後見センター市民後見人養成研修 （旭川市社会福祉協議会）	9月23日 （土） 10月14日 （土） 10月21日 （土）	講師、ファシリテーター推薦	7名	山口支部長、柴田会計 平川幹事、西中会員 久保田会員、長濱会員 小木会員
旭川成年後見支援センター・市民後見人受任者研修	9月6日 （水）	講師推薦	3名	山口支部長、平川幹事 平田幹事
旭川市医療・介護連携推進検討会 （旭川市居宅介護支援事業所等連絡協議会）	随時	委員推薦	1名	綱淵幹事
キャリアパス支援等研修 （南富良野町社会福祉協議会）	10月28日 （土）	講師推薦	1名	石山幹事

(4) 福祉なんでも相談会

地区支部	場所	開催日	参加人数	主催／共催
道北	旭川市中央公民館	5月27日 6月24日 7月22日 8月26日 9月23日 10月27日 11月25日 12月23日 1月27日 2月24日 3月24日	相談件数 計20件 5月0件、6月1件、7月0件 8月5件、9月0件、10月2件 11月2件、12月0件、1月3件 2月4件、3月3件	主催／北海道社会福祉士会生活困窮者支援委員会 共催／ 道北社会福祉士会、北海道医療ソーシャルワーカー協会北支部

(5) 広報に関すること（広報誌の発行、ホームページ運営等）

主な内容	発行部数・周知方法等	発行月
道北社会福祉士会ウェブサイトの運営 http://www.douhoku-csw.org/	2007年7月5日開設 2018年3月31日現在 アクセス数 40,127件 (1日平均8件前後)	適宜
「道北便り」の発行（第22号）	会員発送 240部	4月
「道北便り」の発行（第23号）	会員発送 259部	11月
「道北便り」の発行（第24号）	会員発送 258部	1月
「道北地区支部」独自パンフレット作成 (繰越金による特別事業関連)の試行と 配付 (余部は権利擁護セミナー等で配付)	各研修参加者に配付	10月 1月 2月
ぽあとなあ北海道のパンフレット配布	高齢者障害者の権利擁護セミナー参加者に配付	2月

◇その他

(1) 総会・役員会・委員会

総会・会議名称	開催日	参加人数
地区支部第1回支部全体会	5月20日(土)	35名
地区支部第2回支部全体会	11月25日(土)	19名
第1回役員会	6月24日(土)	16名
第2回役員会	2月18日(日)	16名

オホーツク地区支部

◇独自事業

(1) セミナー・研修会

研修名称、場所	開催日	内容(テーマ)・講師	参加人数	共催
道東3地区支部合同研修会(つどい) (オホーツク地区)	9月2日 (土)	「生活困窮者支援について」 講師 ・石川 美佐絵(会員) 釧根地区 ・石川 尚樹(会員) 十勝地区 ・宮下 紀江(会員) オホーツク地区	31名	道東3地区支部で実行委員会での主催

(2) 学習会・勉強会

研修名称、場所	開催日	内容(テーマ)・講師	参加人数	共催
会員学習会	5月20日 (土)	「ここぞという時の年金、給付金、手当等 の社会保険活用」 講師 武信 隆司(会員)	18名	
会員学習会	10月22日 (日)	児童相談・支援の現状について 講師 祐川 絵里香氏(児童相談所)	10名	
司法・福祉専門職合同勉強会	11月17日 (金)	精神疾患・精神障害について ～ソーシャルワーカーのスタンス～ 講師 佐々木 諭氏 (北見赤十字病院)	26名	
会員学習会	11月19日 (日)	女満別ドリーム苑の取組みについて (施設見学・講義) 講師 谷 正裕氏 飯島 文太氏	9名	

(3) 他の会議への出席、派遣等

事業名称	開催日	事業内容	参加人数	出席者等
北見市成年後見支援センター運営委員会・検討委員会	毎月1回 開催	支援センターの運営に関すること、成年後見人等の選任	1名	武田 学(会員)

北見市介護認定審査会	毎月1回 開催	認定審査に関すること	1名	氣田 奈央子 (会員)
北見市障害区分認定審査会	毎月1回 開催	認定審査に関すること	1名	佐藤 雪枝 (会員)
網走市介護保険事業計画策定委員会	年4回	網走市介護保険事業計画策定などに関すること	1名	阿部 哲実 (会員)
津別町あんしん生活サポートセンターほっと運営協議会	年1回	津別町権利擁護成年後見支援センターの運営に関すること	1名	尾崎 仁美 (会員)
美幌町成年後見実施機関運営協議会	年1回	美幌町成年後見支援センターの運営に関すること	1名	佐藤 雪枝 (会員)
北見市障害支援ネットワーク計画推進会議	年2回	第3期障がい福祉計画の進捗状況と第4期計画策定について	1名	原田 芙美子 (会員)
北網地域リハビリテーション推進会議運営委員会	年1回	退院連絡漏れ率調査の実施、退院支援担当者会議(案)の実施戦略、ケアマネジャー、地域包括支援センターに対する地域ルール合意の取り付け方法	1名	武田 学 (会員)
北見市医療福祉情報連携協議会	年4回	医療介護連携に関すること。「北まるnet」の利活用、実証実験 役員会及び研修会、市民フォーラムの実施	2名	島田 剛 (会員) 武田 学 (会員)
北見市高齢者等支援ネットワーク会議	年1回	北見市高齢者支援関係機関との連携推進に関すること	1名	大谷 綾子 (会員)
北見市介護保険事業計画策定委員会	年1回	北見市介護保険事業計画策定などに関すること	1名	山崎 章 (会員)

(4) 広報に関すること (広報誌の発行、ホームページ運営等)

主な内容	発行部数 (方法)	発行月
地区支部かわらばん	郵送	8月・1月
オホーツク地区支部ホームページ	あり	

◇ その他

(1) 総会・役員会・委員会

総会・会議名称	開催日	参加人数
地区支部全体会	5月20日(土)	17名
第1回役員会	7月1日(土)	9名
第2回役員会	8月26日(土)	7名
第3回役員会	11月19日(日)	8名
第4回役員会	1月19日(水)	9名

十勝地区支部

◇ 独自事業

(1) セミナー・研修会

名称、場所	開催日	内容(テーマ)・講師	参加人数	共催
道東3地区支部合同研修会(つどい)(釧路市あかん町)	9月2日(土) ~3日(日)	「講演：生活困窮者支援各地区支部からの実践報告」 講師：相原 真樹 氏 (釧路市生活相談支援センターくらしごと 事務局長) 実践報告： 石川 美沙絵 (会員) (釧路) 宮下 紀江 (会員) (オホーツク) 石川 尚樹 (会員) (十勝)	37名 (十勝からの参加7名)	十勝・釧路・オホーツク3地区支部共催

道東ソーシャルワーク研究会 (帯広市)	2月3日 (土)	「はたらく～だれもがはたらきやすい社会をめざして。ソーシャルファームの実践から自立を考える～」 講師： 菊池 貞雄 氏 (ソーシャルファームジャパン事務局長) 村上 隆司 氏 (農事組合法人共働学舎新得農場理事) 実践報告： 若山 了 氏 (ハローワーク帯広 専門援助部門統括職業指導官) 永野 拓己 氏 (おびひろ地域若者サポートステーション 総括コーディネーター)	53名	道東ソーシャルワーク研究実行委員会主催／北海道PSW協会道東ブロック・北海道MSW協会東支部・釧根、十勝地区支部共催
------------------------	-------------	---	-----	--

(2) 学習会・勉強会

名称、場所	開催日	内容(テーマ)・講師	参加人数	共催
第1回学習会 (開西病院)	5月20日 (土)	『新理事からの提言』 清野 光彦 (会員) (地域福祉支援センターちいさな手) 田巻 憲史 (会員) (帯広協会病院) 山口 潤 (会員) (大樹町デイサービスセンター)	37名	
第二回学習会 (とがちプラザ401)	12月9日 (土)	社会福祉士の実践を聞こう I am Socialworker 渡辺 洋一郎 氏 (芽室町議会議員) 川元 希 (会員) (帯広第一病院) 阿部 敏之 (会員) (帯広ケアセンター) 堀田 満生 (会員) (音更町社会福祉協議会)	17名	
司法と福祉の意見交換会 in とがち	3月10日 (土)	話題提供 苫小牧の累犯高齢者の入口支援について 長村 麻子 (会員) 救護施設東明寮における出所後の支援 石川 尚樹 (会員) 弁護士会より話題提供 武部 雅充 氏 (武部雅充法律事務所 弁護士)	14名	

(3) 資格取得支援等

事業名称	開催日	内容(テーマ)・講師	参加人数	共催
受験生支援企画	6月17日(土) 9月2日(土) 11月3日(金) 11月18日(土) 3月10日(土)	懇親会・講座・模擬試験企画・学習会を実施 スタートダッシュ講座 体験記発表 竹腰 慶太郎 (会員) 板澤 寛 (会員)	26名	

(4) 他の会議への出席・派遣等

事業名称	開催日	事業内容	参加人数	出席者等
帯広市障害支援区分認定審査会	随時	審査員派遣	4名	久保 明、阿部 敏之 岡本 大輔、鹿内 輔 (各会員)
南十勝障害支援区分認定審査会	随時	審査員派遣	1名	宮澤 英雄 (会員)
帯広市介護認定審査会	随時	審査員派遣	2名	郷 晃 (会員) 高橋 俊明 (会員)
社会福祉法人帯広市社会福祉協議会評議員	随時	評議員派遣	1名	笠松 信幸 (会員)

帯広市認知症初期集中支援チーム検討委員会	随時	委員派遣	1名	荒 浩美（会員）
帯広市健康生活支援審議会	随時	委員派遣	1名	山本 由美子（会員）
道東知的障害者施設協会オンブズマン	随時	オンブズマンとして委員派遣	1名	寺本 圭佑（会員）
帯広市在宅医療・介護ネットワーク会議	随時	構成員派遣	1名	鹿内 輔（会員）
陸別町成年後見実施機関運営協議会 りくべつ生活安心センター受任等調整会議	随時	委員派遣	2名	河瀬 貴（会員） 宮澤 英雄（会員）
福祉フェスティバル2017	10月21日（土） ～22日（日）	最新の福祉介護関連機器の展示、福祉分野の団体やボランティア団体などの関係者と交流の和を広げる総合展示会相談コーナーの担当委員派遣	5名	後援／ 島田 朋奈、東村 智之 鹿内 輔、森脇 啓介 澤尻 勝雄（各会員）
10 士業合同 くらしのよろず相談会	11月19日（日）	弁護士・司法書士・行政書士・税理士・社会保険労務士・ファイナンシャルプランナー・建築士・宅地建物取引士・土地家屋調査士・社会福祉士による合同無料相談会への委員派遣	8名	久保 晃利、川向 優子 川元 希、太田 文弘 佐藤 勇宏、臼井 順子 竹内 美代子、東村 智之 （各会員）
芽室町権利擁護事業専門部会	10月2日（月） 3月13日（火）	出席	1名	荒 浩美（会員）
帯広市社協フェスタ	8月21日（日）	屋台ブース ボランティア参加	4名	佐々木 政人、石井 康浩 森脇 啓介、島田 朋奈 （各会員）

(5) 広報に関すること（公報誌の発行、ホームページ運営等）

主な内容	発行部数（方法）	発行月
十勝社会福祉士会にゆーすの発行	会員発送 169部（メール便）	10月
ホームページの運営	研修情報の更新等	毎月（概ね）
メーリングリストの運営	随時	—

◇ その他

(1) 総会・役員会・委員会

総会・会議名称	開催日	参加人数
地区支部全体会	5月20日（土）	58名
地区支部意見交換会	12月9日（土）	14名
第1回役員会	4月26日（水）	14名
第2回役員会	7月4日（火）	16名
第3回役員会	9月27日（月）	13名
第4回役員会	11月8日（水）	13名
第5回役員会	3月14日（水）	19名
四役会	9月25日（月） 1月24日（水）	5名 5名
生涯研修委員会	随時メール等でやりとりを行った	7名
権利擁護委員会	随時メール等でやりとりを行った	7名
広報連携委員会	随時メール等でやりとりを行った	5名
企画調査委員会	随時メール等でやりとりを行った	4名

釧根地区支部

◇独自事業

(1) セミナー・研修会

研修名称・場所	開催日	内容（テーマ）・講師	参加人数	共催
これからの福祉経営	5月27日 (土)	これからの福祉経営 ソーシャルワークの視点から～ 講師 高橋 是司 氏	53名	

(2) 学習会・勉強会

名称・場所	開催日	内容（テーマ）・講師	参加人数	共催
第102回 定例学習会	4月19日 (水)	「事例検討会 vol.1」	9名	
第103回 定例学習会	5月27日 (土)	これからの福祉経営 ソーシャルワークの視点から～ 講師 高橋 是司 氏	53名	
第104回 定例学習会	6月28日 (水)	「事例検討会 vol.2」	10名	
第105回 定例学習会	7月31日 (月)	「成年後見人になって想うこと」 講師：多田 摩由美（会員）他	10名	
第106回 定例学習会 平成29年度道東社会福祉士のつどい	9月2日 (土)	生活困窮者支援 講師：相原 真樹 氏 各地区支部実践報告 宮下 紀江（会員） 石川 尚樹（会員） 石川 美佐絵（会員）	37名	北海道社会福祉士会オホーツク支部／北海道社会福祉士会十勝地区支部
第107回 定例学習会	11月28日 (火)	「傾聴と連携に力を注ぐNPO法人縁の活動」 講師：藤田 麗子 氏 (NPO法人縁代表理事)	8名	
第108回 定例学習会	2月3日 (土)	平成29年度道東ソーシャルワーク研究会（PMCラボ）	多数	北海道精神保健福祉士協会道東ブロック／北海道医療ソーシャルワーカー協会東支部／北海道社会福祉士会十勝地区支部
第109回 定例学習会	2月18日 (土)	虐待防止プロジェクト2017 「障がい者虐待と権利擁護」 ～弁護士の視点から～ 講師 西村 武彦 氏 (ルピナス法律事務所 札幌弁護士会所属)	100名程度	北海道精神保健福祉士協会道東ブロック／釧路市・標茶町虐待防止センター／地域生活支援センターハート釧路／根室圏域障がい者総合相談支援センター「あくせす根室」／釧路市内地域包括支援センター有志
第110回 定例学習会	2月22日 (木)	講義「虐待防止の具体的実践」 佐々木 寛 氏（釧路市障がい者虐待防止センター） 意見交流	7名	
第111回 定例学習会	3月16日 (金)	講義：実践の振り返りから気づきへ～評価シートを用いて～ 演習：記入体験、グループワーク 井上 雅敬（会員） (釧路市社会福祉協議会)	11名	

(3) 他の会議への出席・派遣等

事業人稱	開催日	事業内容	参加人数	出席者等
イオン黄色いレシート贈呈式	4月16日 (日)	贈呈式	多数	後日受け取り
釧路市包括ケア会議	7月7日 (金)	平成28年度釧路市地域包括支援センター活動実績他	20人	
	11月27日 (月)	平成28年度釧路市における高齢者虐待事例の対応状況について	20人	
	2月20日 (火)	平成29年度釧路市地域包括支援センター活動実績他	20人	
第1回釧路市地域福祉計画策定市民委員会	6月1日 (木)	委員長及び副委員長の選出について、計画策定体制・スケジュール等について、現計画の概要及び進捗状況について、「釧路市地域福祉計画に関する市民意識調査」について	1名	介護関連各専門職団体・施設、市民団体及委員、市職員他
第2回釧路市地域福祉計画策定市民委員会	7月20日 (木)	釧路市地域福祉計画の構成について、基本目標1・2の内容協議について	1名	介護関連各専門職団体・施設、市民団体及委員、市職員他
第3回釧路市地域福祉計画策定市民委員会	8月30日 (水)	基本目標3・4について	1名	介護関連各専門職団体・施設、市民団体及委員、市職員他
第4回釧路市地域福祉計画策定市民委員会	11月9日 (木)	第3期釧路市地域福祉計画の素案について、第3期釧路市地域福祉計画策定に関する意見書について	1名	介護関連各専門職団体・施設、市民団体及委員、市職員他
第5回釧路市地域福祉計画策定市民委員会	2月15日 (木)	第3期釧路市地域福祉計画の策定に係るパブリックコメントの実施結果について、第3期釧路市地域福祉計画(案)について	1名	介護関連各専門職団体・施設、市民団体及委員、市職員他
第1回地域福祉計画策定委員会	6月1日 (木)	正副委員長の選出、計画策定のスケジュールについて、現計画の進捗状況について、釧路市地域福祉計画に関する市民意識調査の集計結果について	1名	介護関連各専門職団体・施設、市民団体及委員、市職員他
第2回地域福祉計画策定委員会	7月27日 (木)	地域の困りごとの結果報告について、基本目標1・2について	1名	介護関連各専門職団体・施設、市民団体及委員、市職員他
第3回地域福祉計画策定委員会	9月7日 (木)	基本目標3・4について	1名	介護関連各専門職団体・施設、市民団体及委員、市職員他
第4回地域福祉計画策定委員会	11月28日 (火)	地域福祉実践計画2018(素案)の提案について	1名	介護関連各専門職団体・施設、市民団体及委員、市職員他
第5回地域福祉計画策定委員会	2月15日 (木)	地域福祉実践計画2018(素案)の提案について	1名	介護関連各専門職団体・施設、市民団体及委員、市職員他
第1回釧路市高齢者保健福祉・介護保険事業計画策定市民委員会	5月26日 (金)	高齢者福祉事業、介護保険事業の実施状況について 介護保険法改正の概要	1名	介護関連各専門職団体・施設、市民団体及委員、市職員他
第2回釧路市高齢者保健福祉・介護保険事業計画策定市民委員会	6月27日 (火)	第7期計画の主な論点の確認 介護サービス等ニーズ調査結果報告 各委員からの意見等の募集	1名	介護関連各専門職団体・施設、市民団体及委員、市職員他

第 1 回釧路市高齢者保健福祉・介護保険事業計画策定市民委員会	5月26日 (金)	高齢者福祉事業、介護保険事業の実施状況について 介護保険法改正の概要	1名	介護関連各専門職団体・施設、市民団体及委員、市職員他
第 2 回釧路市高齢者保健福祉・介護保険事業計画策定市民委員会	6月27日 (火)	第 7 期計画の主な論点の確認 介護サービス等ニーズ調査結果報告 各委員からの意見等の募集	1名	介護関連各専門職団体・施設、市民団体及委員、市職員他
第 3 回釧路市高齢者保健福祉・介護保険事業計画策定市民委員会	7月11日 (金)	高齢者福祉施策について 老人クラブ活動等・高齢者バス等利用助成	1名	介護関連各専門職団体・施設、市民団体及委員 市職員他
第 4 回釧路市高齢者保健福祉・介護保険事業計画策定市民委員会	7月25日 (火)	高齢者福祉施策について 各委員からの意見集約結果報告	1名	介護関連各専門職団体・施設、市民団体及委員 市職員他
第 5 回釧路市高齢者保健福祉・介護保険事業計画策定市民委員会	8月8日 (火)	地域包括ケアシステムの推進について 医療と介護の連携、認知症施策、生活支援・介護予防サービス	1名	介護関連各専門職団体・施設、市民団体及委員 市職員他
第 6 回釧路市高齢者保健福祉・介護保険事業計画策定市民委員会	8月22日 (火)	高齢者福祉施策について 高齢者バス等利用助成事業の見直し 介護保険事業について 施設等の整備、利用者負担軽減制度	1名	介護関連各専門職団体・施設、市民団体及委員 市職員他
第 7 回釧路市高齢者保健福祉・介護保険事業計画策定市民委員会	10月25日 (水)	計画に関する意見書（案）について	1名	介護関連各専門職団体・施設、市民団体及委員 市職員他
第 8 回釧路市高齢者保健福祉・介護保険事業計画策定市民委員会	11月20日 (月)	計画案の素案について	1名	介護関連各専門職団体・施設、市民団体及委員 市職員他
第 9 回釧路市高齢者保健福祉・介護保険事業計画策定市民委員会	2月21日 (水)	パブリックコメント手続きの結果について 介護保険料の設定について 平成 30 年度予算案の概要	1名	介護関連各専門職団体・施設、市民団体及委員 市職員他
第 1 回釧路市地域密着型サービス等運営委員会	2月21日 (水)	事業所の指定、指導状況、第 7 期における整備計画について	1名	専門職団体、市民団体、市担当課
第 1 回地域包括支援センター運営委員会	7月25日 (火)	釧路市地域包括支援センター事業報告、事業計画 質的評価の実施結果 平成 29 年度新たな取り組み	1名	専門職団体、市民団体、市担当課
第 2 回地域包括支援センター運営委員会	2月21日 (水)	地域包括支援センター事業報告、H29年度地域包括支援センター設置法人について、運営方針について	1名	専門職団体、市民団体、市担当課
釧路脳外傷リハビリテーション講習会実行委員会	6月6日 ～10月31日	脳外傷リハビリテーション講習会の開催	20人	釧路保健所・職能団体・当事者家族会他
第 1 回厚岸町後見実施機関運営協議会	4月26日 (水)	平成 28 年度活動報告他	1名	
第 2 回厚岸町後見実施機関運営協議会	10月30日 (月)	第 2 回受任調整会議	1名	

福祉何でも相談会 (in くしろ)	7月17日 (月)	イオン釧路店(釧路町) 相談件数 9件	多数 協力	
福祉何でも相談会 (in ねむろ)	2月18日 (日)	中標津町総合文化会館しるべっと (中標津町) 相談件数 1件	3名	

(4) 広報に関すること(広報誌の発行、ホームページ運営等)

主な内容	発行部数(方法)	発行月
研修会案内等	適宜 HP 更新	適宜更新

◇ その他

(1) 総会・役員会・委員会

総会・会議名称	開催日	参加人数
第10回定期総会(地区支部)	5月27日	18人
第1回役員会	5月12日	9人
第2回役員会	6月22日	8人

日胆地区支部

◇ 独自事業

(1) セミナー・研修会

研修名称・場所	開催日	内容(テーマ)・講師	参加人数	共催
平成29年度春季 研修会(室蘭市)	6月24日 (土)	～認知症ケアにおける医療介護連携の在り方～ 講師 吉田 洋志(会員) (室蘭市地域包括支援センターことぶき) 実践報告 急性期報告者 牧野 祐司氏 (苫小牧市立病院) 老健施設報告者 玉木 仁美(会員) (老人保健施設母恋) 精神科報告者 横川 彰史氏 (伊達赤十字病院) コーディネーター 池田 和晃氏 (市立室蘭病院)	45名	北海道 MSW 協会日胆支部 日胆 SW 協会

(2) 学習会・勉強会

学習会名称・場所	開催日	内容(テーマ)・講師	参加人数	共催
多職種連携・強化 事業(室蘭市)	9月2日 (土)	講演と演習 「権利擁護における成年後見制度の活用と他 職種連携」 講師 浅野 豊(会員)(苫小牧市中央地域包 括支援センター管理者) 古川 義則(会員) (苫小牧市社会福祉協議会 成年後見支援セ ンター 社会福祉士)	37名	

(3) 他の会議への出席・派遣等

事業名称	開催日	事業内容	参加人数	出席者等
苫小牧市地域包 括支援センター 運営協議会	①7月12日 (水)	(1) 地域包括支援センターの運営について ①平成28年地域包括支援センター収支決算・ 事業報告 ②平成29年地域包括支援センター収支予算・事 業計画	41名	深瀬 良子 (会員)

		③認知症初期集中支援チーム活動報告・活動計画について ④認知症地域支援推進員活動報告・活動計画について (2) 地域密着型サービスについて ・地域密着型サービスの指定・廃止について (3) その他		
	②9月27日 (水)	(1) 地域包括支援センターの運営について (2) 地域密着型サービスについて ・地域密着型サービスの指定・廃止について (3) その他	24名	
	③12月19日 (火)	(1) 地域包括支援センターの評価について (2) 地域密着型サービスについて ・地域密着型サービスの指定について (3) その他	23名	
	④3月19日 (月)	(1) 地域包括支援センターの評価について (2) 平成30年度苫小牧市包括支援センター運営方針(案)について (3) 平成29年度地域密着型サービス事業者指導監査の実施状況について (4) 地域密着型サービス事業所の指定について (5) その他	23名	
白老町地域包括支援センター運営協議会	5月10日 (水)	①地域包括支援センターの体制・業務について ②介護予防サービス計画作成業務の委託について ③介護保険事業について ④平成28年度事業報告及び収支決算見込みについて ⑤平成29年度事業計画及び収支予算について等	10名	西村 文洋 (会員)
白老町高齢者虐待防止ネットワーク会議	12月16日 (水)	①平成28年度実績報告・高齢者虐待対応状況 ②平成29年度活動内容・高齢者虐待状況 ③町内の各事業所での虐待防止の取り組み等	16名	大塚 彰 (会員)

(4) 広報に関すること（広報誌の発行、ホームページ運営等）

主な内容	発行部数（方法）	発行月
広報誌「がりばん」発行	167部（郵送他）	4月

◇その他

(1) 総会・役員会・委員会

総会・会議名称	開催日	参加人数
地区支部全体会	6月24日（日）	30名
役員会	5月23日（火）	8名
	11月1日（水）	10名

Ⅲ 会員拡大および会員福利厚生

1. 社会福祉養成施設連絡協議会及び社会事業学校連盟との連携 B. (3) 2. (3) 参照
2. HPに会員専用ページを開設（求人情報等の掲載や会員相互の意見交換等） B. (2) 3. (1) 参照
3. その他
 - ① 10月28日（土）地区支部長・事務局長会議を開催した。
 - ② 社会福祉士国家試験受験会場にて、入会案内のチラシを配布した。

IV 財務活動の強化

1. 未納会費対策の強化

- ① 手続きの簡素化を図るため、振込者について口座引落手続きをしていただけるよう会報・手紙等で呼びかけた。
- ② 年に3度の会費引落（4月、7月、10月）に合わせ、未納者への督促を行なった。前年度の会費未納件数は22件であった。

2. 会計管理業務の委託

会計管理業務について、板垣会計事務所に委託した。

V 広報・情報活動の実施

1. 「北海道社会福祉士会かわら版」の発行

事業計画に基づいて、広報誌「かわら版」を年3回発行した。

2. ホームページの管理・運営、会員専用ページの開設

3. ソーシャルワーカーデー記念行事の実施

7月17日（月・祝）海の日 かでる2.7 520研修室 参加者10名

内 容 ソーシャルワーカーデー2017in北海道“海の日カフェ”

～人を支え 自らを知り 社会を変える専門職から、いま伝えたいこと～

テーマ 「私のしごとはソーシャルワーカー」～福祉現場のリアルと魅力～

語り手 北海道医療ソーシャルワーカー協会 佐々木 伽奈 氏

北海道精神保健福祉士協会 酒井 幸樹 氏

北海道介護福祉士会 矢吹 信人 氏

北海道社会福祉士会 成田 佳朗（会員）

武者 茜（会員）

VI 会務の運営

1. 総会の開催

<別表3>参照

2. 理事会の開催

<別表3>参照

3. 正副会長会議の開催

<別表3>参照

4. 常設委員会の開催

<別表3>参照

5. 事務局会議の開催

<別表1>

役員・委員会体制

1 役員体制（任期 2017.6.10 選任、2019.6 定時総会まで）

（理事五十音順）

役職名	氏名	所属	所属地区支部
会長	清野 光彦	NPO法人地域福祉支援センターちいさな手	十 勝
副会長	山崎加代子	株式会社シムス	道 央
副会長	神内秀之介	社福)手稲口ータス会	道 央
副会長	高橋 通江	旭川市永山地域包括支援センター	道 北
理事	海老 厚志	社福) 恵庭市社会福祉協議会	道 央
理事	櫻井 宏樹	社福) 苫小牧市社会福祉協議会	日 胆
理事	佐藤 雅幸	社福) 緑ヶ丘学園サポート末広	道 北
理事	菅 しおり	(株)トーアいこいの社	道 央
理事	高桑 純一	北見市西部・相内地区地域包括支援センター	オホーツク
理事	竹田 匡	釧路町役場健康福祉部 釧路町地域包括支援センター	釧 根
理事	田巻 憲史	社福) 北海道社会事業協会 帯広病院	十 勝
理事	綱淵 美穂	旭川市永山地域包括支援センター	道 北
理事	寺尾 賢一	NPO 法人小呂野ゆあさ社会福祉士事務所	道 南
理事	芳賀 憂子	社福) 札幌市社会福祉協議会	道 央
理事	原 貴弘	社福) 札幌市西区社会福祉協議会	道 央
理事	平田 淳	社会福祉士事務所たりたり	道 北
理事	三谷 真理	社会福祉法人 特別養護老人ホーム俱有	道 南
理事	村上 敦哉	特定非営利活動法人 おたる AtoZ	道 央
理事	山口 潤	大樹町老人サービスセンター（大樹町役場）	十 勝
理事	渡邊 建司	社福) しべつ福祉会 相談支援センターほっと	道 北
会員監事	越前谷賢一	社福) 美唄市社会福祉協議会	道 央
外部監事	佐藤はるみ	佐藤はるみ税理士事務所	
相談役	高橋 修一	社福) 北海道社会福祉協議会	道 央

2 委員会体制

(1) 常設委員会（任期 2017.7.22 選任、2019.7 理事会まで）

	①企画総務委員会	②生涯研修委員会
会長/副会長	神内秀之介	清野 光彦
理事	竹田 匡 佐藤 雅幸 櫻井 宏樹 綱淵 美穂	渡邊 建司（基礎Ⅰ） 三谷 真理（基礎Ⅱ） 田巻 憲史（基礎Ⅲ） 村上 敦哉（基礎Ⅲ）
委員長	竹田 匡（釧根）	渡邊 建司（道北）
委員	小野寺 敦（道央）	近藤 尚也（道央）
委員	木田 祥平（道南）	斉藤 麻衣（道南）
委員	石井 康浩（十勝）	岸 美佳（道北）
委員	佐々木祐也（オホーツク）	有澤 克英（日胆）
委員		寺本 圭佑（十勝）
委員		米澤結実子（釧根）
委員		大谷 綾子（オホーツク）

	③ばあとなあ北海道 運営委員会		④現場実習指導者 研修委員会		⑤ケアマネジメント 委員会		⑥地域包括支援 センター支援委員会	
会長/副会長	高橋 通江		山崎加代子		山崎加代子		高橋 通江	
理事	平田 淳 海老 厚志		芳賀 憂子		菅 しおり		高桑 純一	
委員長	海老 厚志	道央	芳賀 憂子	道央	菅 しおり	道央	高桑 純一	オホーツク
委員	長井 卷子	道央	越石 全	道央			島崎 顕生	道央
委員	古山 明美	道央	丸山 正三	道央			佐々木康寛	道南
委員	目黒紀美代	道央	久慈 隆之	道央			今井 敦	道北
委員	岩佐 宏希	道南	長濱 章雄	道北			浅野 豊	日胆
委員	川田 哲也	道北	勝見 祥	日胆			川向 優子	十勝
委員	曾我真由美	日胆	鈴木 舞	道央			伊藤 靖代	釧根
委員	清野 祥子	十勝	北村 満広	道北			武田 学	オホーツク
委員	多田摩由美	釧根	太田 文弘	十勝				
委員	尾崎 仁美	オホーツク	齊藤 久恵	十勝				

	⑦障がい者等地域生活 支援委員会		⑧生活困難者 支援委員会		⑨災害対策委員会		⑩司法分野との連携 特別委員会	
会長/副会長	神内秀之介		清野 光彦		山崎加代子		高橋 通江	
理事	佐藤 雅幸		平田 淳		山口 潤 芳賀 憂子		寺尾 賢一	
委員長	佐藤 雅幸	道北	平田 淳	道北	山口 潤	十勝	寺尾 賢一	道南
委員	横山 史紀	道央	里村としこ	道央	山崎 真裕	道央	橋爪 拓士	道央
委員	三好由美子	道央	奥山英梨香	道南	渋谷 昌広	道南	小林 沙貴	道南
委員	藤根美紀子	道央	来田 寛	道北	福島 将恭	道北	柴田 淳	道北
委員	西中 裕一	道北	奈良 禎久	日胆	石黒 建一	日胆	加藤 侑大	日胆
委員	橋本 政人	日胆	島田 朋奈	十勝	佐々木政人	十勝	長村 麻子	十勝
委員			澤田 憲一	釧根	高橋 功成	釧根	松野 裕樹	釧根
委員			宮下 紀江	オホーツク	鈴木 卓也	オホーツク	佐々木啓太	オホーツク

⑪子ども未来部会		
会長/副会長	神内秀之介	
部会長	櫻井 宏樹	日胆
委員	池田 真紀	道央
委員	齋藤 麻衣	道南
委員	棟方 康明	道北
委員	鹿川 靖子	十勝
委員	石川美佐絵	釧根
委員	藤井 康成	オホーツク
委員	栗本 信明	公募（道央）

(2) 事業部会 (任期 2017.7.22 選任、2019.7 理事会まで)

事業名	会長・副会長等	担当理事名
福祉サービス第三者評価事業推進機構	神内秀之介	原 貴弘

(3) 倫理委員会委員 (任期 2017.6.10 選任、2019.6 定時総会まで)

ばあとなあ業務監査委員会委員 (任期 2016.9.23 選任、2018.3.31 まで)

区分	倫理委員会委員		区分	ばあとなあ業務監査委員会委員	
会 員	杉野 全由	十 勝	理 事	原 貴弘	
会 員	林 和典	道 北	理 事	村上 敦哉	
会 員	尾崎 誠	道 央	会 員 外	関口 和矢	札幌弁護士会
会 員 外	末長 宏章	札幌弁護士会	会 員 外	木村 彰宏	精神保健福祉士協会
会 員 外	小嶋 健二	精神保健福祉士協会	会 員 外	高川 絵里	リーガルサポート

3 地区支部役員体制

	道 央 地区支部	道 南 地区支部	道 北 地区支部	日 胆 地区支部	十 勝 地区支部	釧 根 地区支部	才ホーツク 地区支部
支部長	菅 しおり	湯浅 弥	山口 昌宏	大塚 彰	東村 智之	竹田 匡	佐々木祐也
副支部長	目黒紀美代	佐々木康寛	佐藤 雅幸	浅野 豊	石川 尚樹	多田摩由美	佐瀬 淳哉
	海老 厚志	長谷山哲平	川田 哲也	山下 勇人	川向 優子	伊藤 靖代	大谷 綾子
			高橋 通江		島田 朋奈		
					寺本 圭佑		
事務局長	柏 浩文	森 貴志	貞森 俊宏	國松 直人	鹿内 輔	浜尾 勇貴	佐々木啓太
会 計	鈴木 健	湯浅 留美	柴田 淳	園田 彩	澤尻 勝雄	望月 誠	笹谷 貴志
幹 事	小野寺 敦 (事務局次長)	高橋 鑑一 (事務局次長)	今井 敦 (事務局次長)	有澤 克英	秋葉 和昭	高橋 功成	高桑 純一
	鈴木 舞	関川 敏江	曾我部栄希	勝見 祥	石井 康浩	荒木 志保	堤 舞子
	村上 敦哉	山村 哲	菅原 輝晃	遠藤 実茂	河瀬 貴	吉原 義和	中村 好秀
	尾崎 誠	麻薙 悠子	平川 俊彦	櫻井 宏樹	清野 光彦	澤田 憲一	藤井 康成
	山崎 真裕	熊木 勝弘	清水明日香	亀田 拓臣	清野 敏彦	松野 裕樹	鈴木 卓也
	藤根美紀子	三谷 真理	来田 寛	曾我真由美	金石 輝義	米澤結実子	
	里村としこ	寺尾 賢一	川崎 祐二	紙本 雅也	佐々木政人		
	島崎 顕生	木田 祥平	渡邊 建司	加藤 侑大	田巻 憲史		
	林 晃市	佐々木康寛	石山 武浩	橋本 政人	長村 麻子		
	橋爪 拓士	奥山英梨香	綱湊 美穂	石黒 建一	林 栄一		
		岩佐 宏希	平田 淳	篠原 歩	堀田 満生		
		斎藤 麻衣	岸 美佳	塩浦 美香	山口 芳伸		
		澁谷 昌宏	間所 美幸	山中 浩子	山口 潤		
		小林 沙貴	加藤 岳大	奈良 禎久			
		松野尾道雄 (相談役)	大橋 隆道				
		馬場 義人 (相談役)					
監 査	斎藤 規和	尾形 永造	福島 将恭	高橋 卓嗣	杉野 全由	佐々木 寛	長内 節子
	宮川 亮一		棟方 康明	古川 義則	村瀬 征志		水橋真莉子

<別表2>

**(1) 社会福祉の援助を必要とする北海道民の生活と権利の擁護に関する事業
(本部取り扱い分)**

2. (1) 介護認定審査会への委員派遣

市町村	委嘱期間	就任者
室蘭市	2017年4月1日から 2019年3月31日まで	山下 勇人・高野 裕和・大條 英一・山本 亮・亀田 拓臣
札幌市	2017年4月1日から 2019年3月31日まで	大野 淑子・奥寺 光子・佐久間 仁・村上 佐喜子・奥田 龍人 柏 浩文・奥野 啓子・川島 志緒里・目黒 紀美代・佐藤 秀幸 佐藤 哲夫・石崎 剛・檜森 道子・巻 康弘・大高 範子 苮木 啓子・窪田 京子・雨宮 春美・乙坂 友広・宮川 亮一 山階 綾太郎・松原 俊輔
登別市	2017年4月1日から 2019年3月31日まで	紙本 雅也・西村 文洋・菊地 雅洋

(2) 障害支援区分認定等審査会への委員派遣

市町村	委嘱期間	就任者
札幌市	2017年4月1日から 2019年3月31日まで	荒川 倫代・加藤 澄子・箭内 宏行 山下 浩紀
室蘭市	2017年4月1日から 2019年3月31日まで	安田 雅浩

(3) 札幌市地域リハビリテーション推進協議会への委員派遣

市町村	委嘱期間	就任者
札幌市	2016年委嘱日から 2年間	山崎 加代子

(4) 北海道地域包括・在宅介護支援センター協議会への委員派遣

市町村等	委嘱期間	就任者
北海道社会福祉協議会	2017年7月から 2018年7月まで	今井 敦

(5) 北海道福祉サービス運営適正化委員会への委員派遣

市町村等	委嘱期間	就任者
北海道社会福祉協議会	2016年4月1日から 2018年3月31日まで	飯島 英幸・奥寺 光子

(6) 札幌市社会福祉協議会 市民後見推進事業運営委員会への委員派遣

市町村等	委嘱期間	就任者
札幌市社会福祉協議会	2017年8月1日から 2019年3月31日まで	目黒 紀美代

(7) 札幌市社会福祉協議会福祉サービス調整委員会への委員派遣

市町村等	委嘱期間	就任者
札幌市社会福祉協議会	2016年4月1日から 2018年3月31日まで	海老 厚志

(8) 江別市地域包括支援センター運営協議会・地域密着型サービス運営委員会への委員派遣

市町村	委嘱期間	就任者
江別市	2016年12月26日から 2019年12月25日まで	菅 しおり

(9) 江別市医療介護連携推進協議会への委員派遣

市町村	委嘱期間	市町村
江別市	2016年委嘱日から 2018年3月31日まで	菅 しおり

(10) 函館市社会福祉協議会 函館市成年後見センター運営協議会への委員派遣

市町村	委嘱期間	就任者
函館市	2016年7月27日から 2018年7月26日まで	岩佐 宏希

(11) 北海道教育委員会北海道いじめ問題対策連絡協議会への委員派遣

市町村等	委嘱期間	就任者
北海道	2014年4月28日から	北海道社会福祉士会（団体参加）

(12) 北海道高齢者虐待防止推進委員会への委員派遣

市町村等	委嘱期間	就任者
北海道高齢者総合相談・虐待防止センター	2017年4月1日から 2019年3月31日まで	高橋 通江

(13) 北海道介護支援専門員協会への委員派遣

市町村	委嘱期間	就任者
北海道	2017年度から 2018年度まで	山崎 加代子

(14) 学校法人西野学園 札幌心療福祉専門学校 学校関係者評価委員会への委員派遣

市町村	委嘱期間	就任者
札幌市	2016年4月1日から 2018年3月31日まで	野村 宏之

(15) 学校法人西野学園 札幌心療福祉専門学校 精神保健福祉科教育課程編成委員会

市町村	委嘱期間	就任者
札幌市	2016年4月1日から 2018年3月31日まで	野村 宏之

(16) 北海道精神保健福祉士協会苦情対応・処理委員会への委員派遣

市町村	委嘱期間	就任者
北海道	2017年6月1日から 2019年5月31日まで	清野 光彦

(17) 北海道福祉人材センター運営委員会への委員派遣

市町村	委嘱期間	就任者
北海道	2017年承認日から 2019年3月31日まで	山崎 加代子

(18) 札幌市地域包括支援センター運営協議会への委員派遣

市町村	委嘱期間	就任者
札幌市	2015年9月1日から 2018年8月31日まで	山崎 加代子

(19) 岩見沢市成年後見支援センター運営協議会への委員派遣

市町村	委嘱期間	就任者
岩見沢市	2016年10月1日から 2018年9月30日まで	安田 昌彰

(20) 室蘭市成年後見支援センター運営協議会への委員派遣

市町村	委嘱期間	就任者
室蘭市	2016年4月1日から 2018年3月31日まで	山田 榮喜

(21) 北海道社会福祉協議会評議員会への派遣

市町村	委嘱期間	就任者
北海道社会福祉協議会	2017年4月1日から 2021年度定時評議員会の終結まで	山崎 加代子

(22) 北海道共同募金会配分委員会への委員派遣

市町村	委嘱期間	就任者
北海道共同募金会	2017年8月1日から 2019年7月31日まで	山崎 加代子

(7) 社会福祉団体その他の関係団体との連携に関する事業

1. (1) 日本社会福祉士会との協働

① 日本社会福祉士会への派遣役員

名称	就任期間	派遣役員名
理事	2019年6月総会まで	竹田 匡理事
組織委員会	2019年6月総会まで	柏 浩文会員
生涯研修センター協議会	2014年11月21日から	清野 光彦会長
綱紀委員会調査委員	2016年9月26日から 2017年10月21日まで	奥寺 光子会員
虐待対応力向上に向けた体制整備のあり方検討プロジェクト	2019年6月総会まで	石崎 剛会員
高齢者虐待対応標準研修改訂作業プロジェクトチーム	2019年6月総会まで	石崎 剛会員
認定社会福祉士登録機関運営委員会	2019年6月総会まで	白戸 一秀会員
認定社会福祉士制度推進委員会	2019年6月総会まで	白戸 一秀会員
ハート相談センター全国担当者会議	2015年2月28日から	清野 光彦会長
ICTを活用した研修提供体制基盤構築及び試行事業プロジェクトチーム	2017年4月1日から 2018年3月31日まで	東村 智之会員
地域包括ケア推進委員会	2019年6月総会まで	竹田 匡理事
我が事・丸ごと地域づくり出版プロジェクト	2018年6月総会まで	竹田 匡理事
地域共生社会実現プロジェクト	2018年6月総会まで	竹田 匡理事
地域共生社会の実現に資する体制構築を推進するソーシャルワークのあり方に関する実証的調査研究 親委員会 (社会福祉推進事業)	2018年3月31日まで	竹田 匡理事
地域共生社会の実現に資する体制構築を推進するソーシャルワークのあり方に関する実証的調査研究 調査・作業委員会 (社会福祉推進事業)	2018年3月31日まで	竹田 匡理事
自殺予防ソーシャルワーク研究委員会	2018年3月31日まで	高橋 修一相談役

②日本社会福祉士会主催会議等への出席

内容	開催日	出席者
第30回通常総会	6月17日(土)	高橋 修一相談役、清野 光彦会長 竹田 匡理事
都道府県社会福祉士会会長会議	9月2日(土)～3日(日)	清野 光彦会長、竹田 匡理事
日本社会福祉士会理事会(第1回)	4月15日(土)	高橋 修一会長、竹田 匡理事
日本社会福祉士会理事会(第2回)	5月20日(土)	高橋 修一会長、竹田 匡理事
日本社会福祉士会理事会(第3回)	6月17日(土)	高橋 修一相談役、竹田 匡理事
日本社会福祉士会理事会(第4回)	7月15日(土)	竹田 匡理事
日本社会福祉士会理事会(第5回)	8月19日(土)	竹田 匡理事
日本社会福祉士会理事会(第6回)	9月2日(土)	竹田 匡理事
日本社会福祉士会理事会(第7回)	10月21日(土)	竹田 匡理事
日本社会福祉士会理事会(第8回)	11月18日(土)	竹田 匡理事
日本社会福祉士会理事会(第9回)	12月16日(土)	竹田 匡理事
日本社会福祉士会理事会(第10回)	1月20日(土)	竹田 匡理事
日本社会福祉士会理事会(第11回)	2月17日(土)	竹田 匡理事
日本社会福祉士会理事会(第12回)	3月17日(土)	竹田 匡理事
日本社会福祉士会臨時総会	3月17日(土)	神内 秀之介副会長、竹田 匡理事
全国生涯研修委員会議	9月23日(土)～24日(日)	渡邊 建司理事
権利擁護センターぱあとなあ運営協議会(高齢者虐待対応標準研修改訂作業検討プロジェクトチーム)	11月19日(日) 1月7日(日) 2月4日(日) 2月18日(日) 3月18日(日) 3月31日(土) ～4月1日(日)	石崎 剛会員

③日本社会福祉士会主催委員会・研修会等への出席

名称	開催日	派遣役員等
自殺予防ソーシャルワーク研究委員会	7月1日(土) 9月10日(日) 11月5日(日) 12月10日(日) 2月25日(日)	高橋 修一相談役
自殺予防ソーシャルワーク研修	1月13日(土)～14日(日)	高橋 修一相談役 平田 淳理事 島田 朋奈会員
組織委員会	5月13日(土) 7月29日(土) 10月22日(日) 1月27日(土)	柏 浩文会員
生涯研修センター協議会	8月6日(日) 2月3日(土)	清野 光彦会長
ICTを活用した研修提供体制基盤構築及び試行事業プロジェクト委員会	8月27日(日) 3月21日(水)	東村 智之会員
生活困窮者支援委員会	4月23日(日) 7月16日(日)	高橋 修一相談役
認定社会福祉士登録機関運営委員会	3月4日(日)	白戸 一秀会員
ハート相談センター全国担当者会議	2月25日(日)	清野 光彦会長 平田 淳理事

<別表3>

○ 総会開催状況

名称	開催日	開催場所	参加者
第19回定時総会	6月10日(土)	かでの2.7	64名

○ 理事会開催状況

名称	開催日	開催場所
第1回理事会	5月13日(土)	かでの2.7 920会議室
第2回理事会	7月22日(土)	かでの2.7 1010会議室
第3回理事会	10月28日(土)	かでの2.7 730会議室
第4回理事会	1月27日(土)	かでの2.7 1010会議室

○ 正副会長会議開催状況

名称	開催日	開催場所
第1回正副会長会議	4月12日(水)	かでの2.7
第2回正副会長会議	5月8日(月)	かでの2.7
第3回正副会長会議	6月7日(水)	かでの2.7
第4回正副会長会議	6月27日(火)	かでの2.7
第5回正副会長会議	7月10日(月)	かでの2.7
第6回正副会長会議	8月22日(火)	かでの2.7
第7回正副会長会議	9月12日(火)	かでの2.7
第8回正副会長会議	10月10日(火)	かでの2.7
第9回正副会長会議	11月13日(月)	かでの2.7
第10回正副会長会議	12月12日(火)	かでの2.7
第11回正副会長会議	12月19日(火)	かでの2.7
第12回正副会長会議	1月11日(木)	かでの2.7
第13回正副会長会議	1月22日(月)	かでの2.7
第14回正副会長会議	2月19日(月)	かでの2.7
第15回正副会長会議	3月27日(火)	かでの2.7

○ 常設委員会開催状況

委員会名	回次	開催日	開催場所
①企画総務委員会	第1回	10月28日(土)	かでの2.7
	企画総務委員会担当理事打合せ	第1回	7月22日(土)
②生涯研修委員会	第1回	6月11日(日)	かでの2.7
	第2回	10月8日(日)	かでの2.7
③ぱあとなあ北海道運営委員会	第1回	5月28日(日)	かでの2.7
	第2回	9月19日(火)	Skype
	第3回	10月17日(火)	Skype
	第4回	11月21日(火)	Skype
	第5回	12月19日(火)	Skype
	第6回	1月14日(日)	かでの2.7
	第7回	2月20日(火)	Skype
	第8回	3月20日(火)	Skype
④現場実習指導者研修委員会	第1回	8月4日(金)	札幌医学技術福祉歯科専門学校
	第2回	2月2日(金)	かでの2.7
⑤ケアマネジメント委員会	第1回	10月16日(月)	上富良野町
	第2回	2月14日(水)	津別町
⑥-1 地域包括支援センター支援委員会	第1回	6月10日(土)	かでの2.7
	第2回	11月12日(日)	かでの2.7
⑥-2 地域包括支援センター支援委員会 (弁護士会との意見交換会)	第1回	11月12日(日)	札幌弁護士会館

委員会名	回次	開催日	開催場所
⑦障がい者等地域生活支援委員会	第1回	8月12日(土)	かでの2.7
⑧生活困難者支援委員会	第1回	8月19日(土)	かでの2.7
	第2回	11月12日(日)	かでの2.7
	第3回	1月25日(木)	Skype
	第4回	3月22日(木)	Skype
⑨災害対策委員会	第1回	5月20日(土)	かでの2.7
	第2回	7月22日(土)	かでの2.7
	第3回	12月9日(土)	かでの2.7
⑩司法分野との連携特別委員会	第1回	9月2日(土)	かでの2.7
	第2回	11月18日(土)	かでの2.7
	第3回	12月16日(土)	かでの2.7
⑪子ども未来部会	第1回	9月16日(土)	かでの2.7
	第2回	11月12日(日)	かでの2.7
	第3回	2月11日(日)	かでの2.7

公益社団法人北海道社会福祉士会2017年度収支決算報告書 総括表
(予算額は補正後の額)

(収入)

単位:円

事業	予算額A	決算額B	差引A-B	摘要
特定資金利息	0	0	0	釧根地区支部特定費用資金利息
会費収入	27,795,000	28,126,000	-331,000	正会員 予算1,850名×15,000円=27,750,000円 決算1,871名×15,000円=28,065,000円 賛助会員 団体(10,000円)0団体=0円 個人(5,000円)11名=55,000円 学生(1,000円)6名=6,000円、学生(1,000円) 0名5口=0円
事業収益	11,936,000	11,097,450	838,550	各種研修参加料 現場実習指導者養成講習会 予算1,250,000円、決算1,257,000円、増25,000円 虐待対応現任者標準研修会 予算1,000,000円、決算1,260,000円、増260,000円 地域包括ネットワーク実践力養成研修 予算700,000円、決算480,000円、減220,000円 ほか
受取補助金	2,338,000	2,673,459	-335,459	介護給付等費用適正化事業収入 予算747,000円、決算1,345,291円、増598,291円 全国統一模擬試験・国家試験受験対策講座ほか 予算541,000円、決算572,000円、増31,000円 道キャリアパス支援研修事業助成金 予算750,000円、決算750,000円、増減0円 北海道共同募金会助成金(災害支援活動者養成研修) 予算0円、決算0円
受取寄附金	0	0	0	全道実践研究集会寄付金 予算0円、決算0円
受取負担金	75,000	22,042	52,958	ソーシャルワーカーデー負担金 予算95,000円、決算48,996円、減46,004円
雑収入	121,524	591,815	-470,291	広告物同封手数料241,523円、会費回収手数料284,760円 その他受取利息等
事業活動収入計	42,265,524	42,510,766	-245,242	
特定資産取崩収入	0	0	0	
収入計	42,265,524	42,510,766	-245,242	

(支出)

単位:円

事業	予算額A	決算額B	差引A-B	摘要
研修事業	13,037,106	12,443,273	593,833	各種研修費 施設従事者対象・虐待対応現任者標準研修会(障がい) 予算848,000円、決算863,070円、増15,070円 現場実習指導者養成講習会 予算550,000円、決算502,163円、減47,837円 地域包括ネットワーク実践力養成研修 予算486,000円、決算378,193円、減107,807円 ほか
権利擁護事業	4,791,499	4,722,181	69,318	ばあとなあフォローアップ研修会 予算229,000円、決算162,430円、減66,570円 ばあとなあ北海道運営委員会 予算357,280円、決算115,172円、減242,108円 介護給付等費用適正化事業
地域福祉活動事業	1,533,560	1,661,231	-127,671	予算540,000円、決算751,715円、増211,715円
広報啓発事業	2,517,350	1,965,980	551,370	機関紙かわら版発行・研修会等周知 予算1,567,000円、決算1,036,421円、減530,579円 ホームページの保守管理 予算116,000円、決算64,800円、減51,200円 ソーシャルワーカーデー記念事業・4者合同 予算150,000円、決算75,561円、減74,439円
第三者評価事業	2,463,700	1,874,724	588,976	評価調査者養成研修 予算556,000円、決算68,868円、減487,132円 7支部配分金 予算5,096,520円、決算3,725,489円、減1,368,031円 社会福祉士全道実践研究集会 予算320,000円、決算164,943円、減155,057円
組織活動事業	7,172,871	5,048,756	2,124,115	
講習事業	65,435	54,926	10,509	
法人会計	14,327,350	14,261,106	66,244	
本部小計	45,908,871	42,032,177	3,876,694	
支部活動	5,093,520	5,093,520	0	各地区支部活動費(基準配分金3,431,500円、特別配分金1,662,020円)
本部への戻入金	0	1,368,031	-1,368,031	
地区支部小計	5,093,520	3,725,489	1,368,031	予算執行率73.1%。横領損失630,110円(十勝)
内部取引消去	5,093,520	5,093,520	0	
事業活動支出計	31,581,521	27,771,071	3,810,450	
投資活動収支	0	0	0	
財務活動収支	0	0	0	損害賠償金収入630,110円-横領損失支出630,110円(十勝地区支部)
支出計	45,908,871	42,032,177	3,876,694	
差引単年度収支	-3,643,347	478,589	-4,121,936	

※人件費(事業費及び管理費における給与手当及び福利厚生費): 予算12,362,650円、決算11,897,708円、減464,942円

※公益目的事業比率適合 公益目的事業費/経常費用計=60.2%(50%以上適合)

公益目的事業収支相償も適合(収支相償:公益法人が行う公益目的事業について、収入がその実施に要する適正な費用を超えてはならないという、公益法人認定法の規程。)

※遊休財産 遊休財産が公益目的事業費を超えてはならないという規定。

貸借対照表

平成30年 3月31日現在

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	11,504,817	12,740,290	-1,235,473
現金	128,412	89,684	38,728
普通預金	11,376,405	12,650,606	-1,274,201
未収金	2,857,858	1,182,344	1,675,514
貸倒引当金	-315,055	0	-315,055
貯蔵品	15,732	39,211	-23,479
流動資産合計	14,063,352	13,961,845	101,507
2 固定資産			
(1) 基本財産			
(2) 特定資産			
(3) その他固定資産			
資産の部合計	14,063,352	13,961,845	101,507
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	1,032,966	1,312,228	-279,262
預り金	192,909	87,585	105,324
流動負債合計	1,225,875	1,399,813	-173,938
2 固定負債			
負債の部合計	1,225,875	1,399,813	-173,938
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
2 一般正味財産	12,837,477	12,562,032	275,445
正味財産の部合計	12,837,477	12,562,032	275,445
負債及び正味財産合計	14,063,352	13,961,845	101,507

正味財産増減計算書

平成29年 4月 1日から平成30年 3月31日まで

(単位: 円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益	0	1	-1
特定資産受取利息	0	1	-1
受取会費	28,126,000	27,819,000	307,000
正会員受取会費	28,065,000	27,735,000	330,000
賛助会員受取会費	61,000	84,000	-23,000
事業収益	11,097,450	13,302,205	-2,204,755
事業収益	11,097,450	13,302,205	-2,204,755
受取補助金等	2,673,459	1,966,506	706,953
受取委託料収益	1,923,459	1,646,452	277,007
受取助成金	750,000	320,054	429,946
受取負担金	22,042	0	22,042
受取負担金	22,042	0	22,042
雑収益	591,815	773,875	-182,060
受取利息	146	721	-575
雑収益	591,669	773,154	-181,485
経常収益計	42,510,766	43,861,587	-1,350,821
(2) 経常費用			
事業費	27,094,411	27,959,167	-864,756
給料手当	10,034,052	9,683,515	350,537
福利厚生費	1,863,656	1,632,628	231,028
旅費交通費	4,287,151	4,127,978	159,173
研修費	0	480,000	-480,000
通信運搬費	2,051,552	1,440,041	611,511
会議費	64,068	12,453	51,615
消耗什器備品費	317,380	0	317,380
消耗品費	77,539	44,000	33,539
書籍代購入費	613,635	593,675	19,960
印刷製本費	1,419,714	2,768,797	-1,349,083
賃借料	1,659,490	2,018,482	-358,992
諸会費	25,000	30,000	-5,000
諸謝金	3,259,572	3,363,092	-103,520
租税公課	568,048	603,326	-35,278
支払負担金	571,120	606,734	-35,614
支払寄付金	0	50,000	-50,000
委託費	0	251,953	-251,953
雑費	177,434	252,493	-75,059
貸倒損失	105,000	0	105,000
管理費	15,140,910	15,864,878	-723,968
給料手当	310,331	299,490	10,841
福利厚生費	346,930	265,282	81,648
旅費交通費	840,753	702,664	138,089
通信運搬費	619,988	1,280,147	-660,159
消耗什器備品費	0	74,290	-74,290
消耗品費	231,559	573,694	-342,135
印刷製本費	81,084	439,537	-358,453
賃借料	911,456	932,283	-20,827
諸会費	9,521,000	9,429,560	91,440
保険料(管)	4,300	4,300	0
租税公課	82,552	86,074	-3,522

正味財産増減計算書

平成29年 4月 1日から平成30年 3月31日まで

(単位: 円)

科 目	当年度	前年度	増 減
慶弔交際費	69,780	6,480	63,300
支払負担金	20,000	65,000	-45,000
委託費	1,392,200	1,282,416	109,784
雑費	393,922	423,661	-29,739
貸倒引当金繰入	315,055	0	315,055
経常費用計	42,235,321	43,824,045	-1,588,724
評価損益等調整前当期経常増減額	275,445	37,542	237,903
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	275,445	37,542	237,903
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
その他の経常外収益	630,110	0	630,110
損害賠償金収益	630,110	0	630,110
経常外収益計	630,110	0	630,110
(2) 経常外費用			
その他の経常外費用	630,110	0	630,110
横領損失	630,110	0	630,110
経常外費用計	630,110	0	630,110
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	275,445	37,542	237,903
当期一般正味財産増減額	275,445	37,542	237,903
一般正味財産期首残高	12,562,032	12,524,490	37,542
一般正味財産期末残高	12,837,477	12,562,032	275,445
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	12,837,477	12,562,032	275,445

財務諸表に対する注記

公益社団法人 北海道社会福祉士会

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし

2. 重要な会計方針

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品…最終仕入原価法による。

(2) 引当金の計上基準

貸倒引当金…債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については過去の貸倒実績をもとに算出した貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上する。

(3) リース取引の処理方法

ファイナンス・リース取引

リース物件の所有者が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理による。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式による。

3. 会計方針の変更

該当なし

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
該当なし				
合 計				

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定 正味財産から の充当額)	(うち一般 正味財産から の充当額)	(うち負債に 対応する額)
該当なし				
合 計				

6. 担保に供している資産

該当なし

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

(直接法により減価償却を行っている場合)

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却 累計額	当期末残高
該当なし			
合 計			

8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

(貸倒引当金を直接控除した残額のみを記載した場合)

債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	債権金額	貸倒引当金の 当期末残高	債権の 当期末残高
貸借対照表上、間接控除表示。注記該当なし			
合 計			

9. 保証債務（債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。）等の偶発債務

該当なし

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
該当なし			
合 計			

11. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上 の記載区分
2017年度 キャリアパス支援研修事業助成金	北海道	0	750,000	750,000	0	一般正味財産
2017年度 入口支援再生支援体制構築助成金	道社協	0	300,000	300,000	0	一般正味財産
合 計		0	1,050,000	1,050,000	0	

1 2. 基金及び代替基金の増減額及びその残高
 基金及び代替基金の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
該当なし				
合 計				

1 3. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳
 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
該当なし	
合 計	

1 4. 関連当事者との取引の内容
 関連当事者との取引の内容は、次のとおりである。
 該当なし

1 5. 重要な後発事象
 該当なし

1 6. その他公益法人の資産、負債及び正味財産の状況並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

(1) 横領による被害の事実

2017(平成29)年度において、十勝地区支部の会計担当者による横領事件が発覚し、被害届を提出したところ
 です。既に当該担当者も事実を認めています。被害額は、630,110円として確定しています。当該被疑者に対
 して代理人弁護士を通して弁済を求めているところですが、その目途は立っていません。

会員としての処分に関しては、別途所定のとおり手続きを進めています。

(2) 上記横領による貸倒引当金の計上

当該横領額を未収金として債権計上し、当該債権金額の50%を貸倒懸念債権として、貸倒引当金に計上して
 いる。

(3) 平成29年度における貸倒損失

2012年度に福祉サービス第三者評価機関であった有限会社ゆとろぎの未納認証手数料について、不能欠損処
 理を行った。

不能欠損額は、公2. 第三者評価事業において貸倒損失として105,000円を計上している

収 支 計 算 書

平成29年 4月 1日から平成30年 3月31日まで

(単位: 円)

勘 定 科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
(4) 会費収入	27,795,000	28,126,000	-331,000
正会員会費収入	27,750,000	28,065,000	-315,000
賛助会員会費収入	45,000	61,000	-16,000
(5) 事業収入	11,936,000	11,097,450	838,550
事業収入	11,936,000	11,097,450	838,550
(6) 補助金等収入	2,338,000	2,673,459	-335,459
受取委託料収入	1,288,000	1,923,459	-635,459
受取助成金収入	1,050,000	750,000	300,000
(7) 負担金収入	75,000	22,042	52,958
負担金収入	75,000	22,042	52,958
(9) 雑収入	121,524	591,815	-470,291
受取利息収入	2,524	146	2,378
雑収入	119,000	591,669	-472,669
事業活動収入計	42,265,524	42,510,766	-245,242
2. 事業活動支出			
(1) 事業費支出	31,211,195	27,094,411	4,116,784
給料手当支出	10,335,350	10,034,052	301,298
福利厚生費支出	2,027,300	1,863,656	163,644
旅費交通費支出	5,472,348	4,287,151	1,185,197
研修費支出	124,000	0	124,000
通信運搬費支出	2,459,075	2,051,552	407,523
会議費支出	424,000	64,068	359,932
消耗什器備品費支出	441,000	317,380	123,620
消耗品費支出	474,700	77,539	397,161
書籍代購入支出	330,000	613,635	-283,635
印刷製本費支出	1,961,296	1,419,714	541,582
賃借料支出	1,784,190	1,659,490	124,700
諸会費支出	25,000	25,000	0
諸謝金支出	4,433,000	3,259,572	1,173,428
租税公課支出	0	568,048	-568,048
負担金支出	564,600	571,120	-6,520
試験評価費支出	70,000	0	70,000
委託費支出	221,000	0	221,000
雑支出	64,336	177,434	-113,098
貸倒損失	0	105,000	-105,000
(2) 管理費支出	15,347,200	14,825,855	521,345
給料手当支出	319,650	310,331	9,319
福利厚生費支出	294,700	346,930	-52,230
会議費支出	43,000	0	43,000
旅費交通費支出	861,500	840,753	20,747
通信運搬費支出	639,100	619,988	19,112
消耗品費支出	196,200	231,559	-35,359
印刷製本費支出	684,500	81,084	603,416
賃借料支出	935,100	911,456	23,644
諸会費支出	9,250,000	9,521,000	-271,000
保険料支出	0	4,300	-4,300
租税公課支出	598,000	82,552	515,448
慶弔交際費支出	30,000	69,780	-39,780
負担金支出	0	20,000	-20,000
委託費支出	1,263,500	1,392,200	-128,700
雑支出	231,950	393,922	-161,972
事業活動支出計	46,558,395	41,920,266	4,638,129

収 支 計 算 書

平成29年 4月 1日から平成30年 3月31日まで

(単位:円)

勘 定 科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
事業活動収支差額	-4,292,871	590,500	-4,883,371
Ⅱ 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
投資活動収入計	0	0	0
2. 投資活動支出			
投資活動支出計	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0
Ⅲ 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
(2) その他の財務活動収入	0	630,110	-630,110
損害賠償金収入	0	630,110	-630,110
財務活動収入計	0	630,110	-630,110
2. 財務活動支出			
(2) その他の財務活動支出	0	630,110	-630,110
横領損失支出	0	630,110	-630,110
財務活動支出計	0	630,110	-630,110
財務活動収支差額	0	0	0
Ⅳ 予備費支出	0		0
当期収支差額	-4,292,871	590,500	-4,883,371
前期繰越収支差額	11,164,636	12,562,032	-1,397,396
次期繰越収支差額	6,871,765	13,152,532	-6,280,767

収支計算書に対する注記

1、資金の範囲

資金の範囲には、流動資産及び流動負債を含めている。

ただし、流動資産及び流動負債には、1年基準により固定資産又は固定負債から振替えられたもの、引当金並びに棚卸資産(貯蔵品を除く。)を除くものとする。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2、次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	12,740,290	11,504,817
未収金	1,182,344	2,857,858
貯蔵品	39,211	15,732
合 計	13,961,845	14,378,407
未払金	1,312,228	1,032,966
預り金	87,585	192,909
合 計	1,399,813	1,225,875
次期繰越収支差額	12,562,032	13,152,532

財 産 目 録

公益社団法人 北海道社会福祉士会 平成 30 年 3 月 31 日現在

(単位:円)

科 目	使 用 目 的	金 額	
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
現金 本部	現金手許有高 運転資金として	34,271	
道南地区支部	〃	23,589	
道北地区支部	〃	17,902	
オホーツク地区支部	〃	6,707	
釧根地区支部	〃	45,943	
	現金 計		128,412
普通預金 本部	北海道銀行 普通預金 運転資金として	1,359,044	
〃 〃	北洋銀行 普通預金 運転資金として	175,586	
郵便貯金 〃	ゆうちょ銀行 通常貯金 運転資金として	952,722	
郵便振替 〃	ゆうちょ銀行 振替口座 運転資金として	4,856,524	
普通預金 〃	北海道銀行 普通預金 運転資金として	2,238,144	
郵便振替 〃	ゆうちょ銀行 振替口座 運転資金として	502,521	
通常貯金 道央地区支部	ゆうちょ銀行 通常貯金 運転資金として	425,658	
通常貯金 道南地区支部	ゆうちょ銀行 通常貯金 運転資金として	337,327	
通常貯金 道北地区支部	ゆうちょ銀行 通常貯金 運転資金として	464	
通常貯金 オホーツク地区支部	ゆうちょ銀行 通常貯金 運転資金として	20,627	
通常貯金 日胆地区支部	ゆうちょ銀行 通常貯金 運転資金として	489,191	
普通預金 十勝地区支部	帯広信用金庫 普通預金 運転資金として	17,974	
通常貯金 〃	ゆうちょ銀行 通常貯金 運転資金として	0	
普通預金 釧根地区支部	北洋銀行 普通預金 運転資金として	604	
通常貯金 〃	ゆうちょ銀行 通常貯金 運転資金として	19	
	普通預金 計		11,376,405
未収金 本部	北海道 キャリアパス支援研修事業補助金 他	2,227,748	
十勝地区支部	横領被害額	630,110	
	未収金 計		2,857,858
貸倒引当金 十勝地区支部	貸倒懸念債権に対する貸倒引当金		-315,055
貯蔵品 本部	切手 2017年度未使用分合計		15,732
	流動資産合計		14,063,352
2 固定資産			
(1)基本財産			
	基本財産合計		0
(2)特定資産	北海道労働金庫 釧路支店 普通預金		0
	特定資産合計		0
	固定資産合計		0
	資産合計		14,063,352

財 産 目 録

公益社団法人 北海道社会福祉士会 平成 30 年 3 月 31 日現在

(単位:円)

科 目	使 用 目 的	金 額		
II 負債の部				
1 流動負債				
未払金	本部	社会保険料 2018年2月、3月分事業主負担 他		1,032,966
未払金 計			1,032,966	
預り金	本部	3月源泉所得税、市民税		187,091
	道央地区支部	公1)研修事業 講師謝金 源泉所得税		1,225
	道南地区支部	公1)研修事業 講師謝金 源泉所得税		3,470
	オホーツク地区支部	公1)研修事業 講師謝金 源泉所得税		1,123
預り金 計			192,909	
流動負債計				1,225,875
2 固定負債				
固定負債計			0	0
負債合計				1,225,875
一般正味財産				12,837,477

収支計算書内訳表

平成29年 4月 1日から平成30年 3月31日まで

(単位: 円)

勘定科目	本部	道央地区支部	道南地区支部	道北地区支部	オホーツク地区支部	日胆地区支部	十勝地区支部	釧根地区支部	合計	内部取引消去	拠点区分合計
I 事業活動収支の部											
1. 事業活動収入											
(4) 会費収入	28,126,000	0	0	0	0	0	0	0	28,126,000	0	28,126,000
正会員会費収入	28,065,000	0	0	0	0	0	0	0	28,065,000	0	28,065,000
賛助会員会費収入	61,000	0	0	0	0	0	0	0	61,000	0	61,000
賛助会員会費収入	55,000	0	0	0	0	0	0	0	55,000	0	55,000
学生会員会費収入	6,000	0	0	0	0	0	0	0	6,000	0	6,000
(5) 事業収入	10,869,950	125,500	0	10,000	0	17,000	20,000	55,000	11,097,450	0	11,097,450
事業収入	10,869,950	125,500	0	10,000	0	17,000	20,000	55,000	11,097,450	0	11,097,450
各種参加費等事業収入	7,495,950	125,500	0	10,000	0	17,000	20,000	55,000	7,723,450	0	7,723,450
第三者評価機関認証料収入	324,000	0	0	0	0	0	0	0	324,000	0	324,000
ばあとなあ事業収入	3,050,000	0	0	0	0	0	0	0	3,050,000	0	3,050,000
(6) 補助金等収入	2,673,459	835,500	1,011,600	717,500	410,500	857,570	830,850	433,000	7,769,979	-5,096,520	2,673,459
受取委託料収入	1,923,459	0	0	0	0	0	0	0	1,923,459	0	1,923,459
介護保険適正化事業委託料収入	1,345,291	0	0	0	0	0	0	0	1,345,291	0	1,345,291
ばあとなあ受託料収入	20,000	0	0	0	0	0	0	0	20,000	0	20,000
その他委託料収入	558,168	0	0	0	0	0	0	0	558,168	0	558,168
受取助成金収入	750,000	0	0	0	0	0	0	0	750,000	0	750,000
キャリアパス支援研修事業助成金	750,000	0	0	0	0	0	0	0	750,000	0	750,000
支部配分金収入	0	835,500	1,011,600	717,500	410,500	857,570	830,850	433,000	5,096,520	-5,096,520	0
共通	0	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	350,000	-350,000	0
会員割	0	425,500	70,000	125,500	50,500	89,000	81,000	73,000	914,500	-914,500	0
地区支部研修等配分金	0	360,000	891,600	542,000	310,000	718,570	699,850	310,000	3,832,020	-3,832,020	0
(7) 負担金収入	0	0	22,042	0	0	0	0	0	22,042	0	22,042
負担金収入	0	0	22,042	0	0	0	0	0	22,042	0	22,042
(9) 雑収入	597,136	5	10	4	2	8	1	2,382	599,548	-7,733	591,815
受取利息収入	114	5	10	4	2	8	1	2	146	0	146
雑収入	597,022	0	0	0	0	0	0	2,380	599,402	-7,733	591,669
広告物同封手数料収入	279,323	0	0	0	0	0	0	0	279,323	-7,733	271,590
会費銀行振込回収手数料収入	283,780	0	0	0	0	0	0	0	283,780	0	283,780
その他の雑収入	33,919	0	0	0	0	0	0	2,380	36,299	0	36,299
事業活動収入計	42,266,545	961,005	1,033,652	727,504	410,502	874,578	850,851	490,382	47,615,019	-5,104,253	42,510,766
2. 事業活動支出											
(1) 事業費支出	29,350,433	407,261	598,546	626,806	308,105	319,868	200,967	386,678	32,198,664	-5,104,253	27,094,411
給料手当支出	10,034,052	0	0	0	0	0	0	0	10,034,052	0	10,034,052
福利厚生費支出	1,863,656	0	0	0	0	0	0	0	1,863,656	0	1,863,656
福利厚生費支出(事)	600,207	0	0	0	0	0	0	0	600,207	0	600,207
法定福利費支出(事)	1,263,449	0	0	0	0	0	0	0	1,263,449	0	1,263,449
旅費交通費支出	3,712,354	152,860	108,760	26,280	65,005	5,960	72,760	143,172	4,287,151	0	4,287,151
通信運搬費支出	1,685,845	39,993	43,846	113,322	41,308	41,870	35,981	57,120	2,059,285	-7,733	2,051,552
会議費支出	14,538	14,503	5,000	1,642	15,770	4,500	4,115	4,000	64,068	0	64,068
消耗什器備品費支出	0	0	130,000	87,480	0	99,900	0	0	317,380	0	317,380
消耗品費支出	16,614	645	2,818	28,673	5,219	15,905	7,665	0	77,539	0	77,539
書籍代購入支出	613,635	0	0	0	0	0	0	0	613,635	0	613,635
印刷製本費支出	1,065,727	0	132,460	113,981	13,765	30,689	6,636	56,456	1,419,714	0	1,419,714
賃借料支出	1,410,448	58,120	58,090	38,672	11,940	39,720	3,000	39,500	1,659,490	0	1,659,490
諸会費支出	25,000	0	0	0	0	0	0	0	25,000	0	25,000
諸謝金支出	2,548,000	129,500	117,572	161,000	132,500	81,000	38,000	52,000	3,259,572	0	3,259,572
租税公課支出	568,048	0	0	0	0	0	0	0	568,048	0	568,048
負担金支出	430,500	0	0	55,000	20,000	0	32,810	32,810	571,120	0	571,120
支部助成金支出(支部配分金)	5,096,520	0	0	0	0	0	0	0	5,096,520	-5,096,520	0

収支計算書内訳表

平成29年 4月 1日から平成30年 3月31日まで

(単位:円)

勘定科目	本部	道央地区支部	道南地区支部	道北地区支部	オホーツク地区支部	日胆地区支部	十勝地区支部	釧根地区支部	合計	内部取引消去	拠点区分合計
雑支出	160,496	11,640	0	756	2,598	324	0	1,620	177,434	0	177,434
貸倒損失	105,000	0	0	0	0	0	0	0	105,000	0	105,000
(2) 管理費支出	14,261,106	129,311	123,540	82,332	76,186	65,519	71,800	16,061	14,825,855	0	14,825,855
給料手当支出	310,331	0	0	0	0	0	0	0	310,331	0	310,331
福利厚生費支出	346,930	0	0	0	0	0	0	0	346,930	0	346,930
福利厚生費支出(管)	307,854	0	0	0	0	0	0	0	307,854	0	307,854
法定福利費支出(管)	39,076	0	0	0	0	0	0	0	39,076	0	39,076
旅費交通費支出	715,093	43,060	0	43,480	20,940	18,180	0	0	840,753	0	840,753
通信運搬費支出	449,568	-3,411	40,670	29,897	47,802	29,625	14,562	11,275	619,988	0	619,988
消耗品費支出	209,299	0	0	8,013	3,478	7,754	2,799	216	231,559	0	231,559
印刷製本費支出	38,325	0	27,020	0	0	6,802	6,617	2,320	81,084	0	81,084
賃借料支出	903,996	0	4,800	0	0	2,000	0	660	911,456	0	911,456
諸会費支出	9,521,000	0	0	0	0	0	0	0	9,521,000	0	9,521,000
保険料支出	4,300	0	0	0	0	0	0	0	4,300	0	4,300
租税公課支出	82,552	0	0	0	0	0	0	0	82,552	0	82,552
慶弔交際費支出	66,980	2,800	0	0	0	0	0	0	69,780	0	69,780
負担金支出	0	0	0	0	0	0	20,000	0	20,000	0	20,000
委託費支出	1,230,480	85,920	50,000	0	0	0	25,800	0	1,392,200	0	1,392,200
雑支出	382,252	942	1,050	942	3,966	1,158	2,022	1,590	393,922	0	393,922
(3) 他会計への繰入金支出	-1,579,362	424,433	311,566	18,366	26,211	489,191	263,029	46,566	0	0	0
本部支部間繰出額	-1,579,362	424,433	311,566	18,366	26,211	489,191	263,029	46,566	0	0	0
事業活動支出計	42,032,177	961,005	1,033,652	727,504	410,502	874,578	535,796	449,305	47,024,519	-5,104,253	41,920,266
事業活動収支差額	234,368	0	0	0	0	0	315,055	41,077	590,500	0	590,500
II 投資活動収支の部											
1. 投資活動収入											
投資活動収入計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2. 投資活動支出											
投資活動支出計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
III 財務活動収支の部											
1. 財務活動収入											
(2) その他の財務活動収入	0	0	0	0	0	0	630,110	0	630,110	0	630,110
損害賠償金収入	0	0	0	0	0	0	630,110	0	630,110	0	630,110
財務活動収入計	0	0	0	0	0	0	630,110	0	630,110	0	630,110
2. 財務活動支出											
(2) その他の財務活動支出	0	0	0	0	0	0	630,110	0	630,110	0	630,110
横領損失支出	0	0	0	0	0	0	630,110	0	630,110	0	630,110
財務活動支出計	0	0	0	0	0	0	630,110	0	630,110	0	630,110
財務活動収支差額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
IV 予備費支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期収支差額	234,368	0	0	0	0	0	315,055	41,077	590,500	0	590,500
前期繰越収支差額	12,603,109	0	0	0	0	0	0	-41,077	12,562,032	0	12,562,032
次期繰越収支差額	12,837,477	0	0	0	0	0	315,055	0	13,152,532	0	13,152,532

収 支 計 算 書

平成29年 4月 1日から平成30年 3月31日まで

(単位: 円)

勘 定 科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
(4) 会費収入	27,795,000	28,126,000	-331,000
正会員会費収入	27,750,000	28,065,000	-315,000
賛助会員会費収入	45,000	61,000	-16,000
賛助会員会費収入	35,000	55,000	-20,000
学生会員会費収入	10,000	6,000	4,000
(5) 事業収入	11,620,000	10,869,950	750,050
事業収入	11,620,000	10,869,950	750,050
各種参加費等事業収入	8,494,000	7,495,950	998,050
第三者評価機関認証料収入	486,000	324,000	162,000
ばあとなあ事業収入	2,640,000	3,050,000	-410,000
(6) 補助金等収入	2,338,000	2,673,459	-335,459
受取委託料収入	1,288,000	1,923,459	-635,459
介護保険適正化事業委託料収入	747,000	1,345,291	-598,291
ばあとなあ受託料収入	0	20,000	-20,000
その他委託料収入	541,000	558,168	-17,168
受取助成金収入	1,050,000	750,000	300,000
キャリアパス支援研修事業助成金	1,050,000	750,000	300,000
(7) 負担金収入	75,000	0	75,000
負担金収入	75,000	0	75,000
(9) 雑収入	120,000	597,136	-477,136
受取利息収入	1,000	114	886
雑収入	119,000	597,022	-478,022
書籍代	4,000	0	4,000
広告物同封手数料収入	60,000	279,323	-219,323
会費銀行振込回収手数料収入	0	283,780	-283,780
その他の雑収入	55,000	33,919	21,081
事業活動収入計	41,948,000	42,266,545	-318,545
2. 事業活動支出			
(1) 事業費支出	31,913,521	29,350,433	2,563,088
給料手当支出	10,335,350	10,034,052	301,298
福利厚生費支出	2,027,300	1,863,656	163,644
福利厚生費支出(事)	638,260	600,207	38,053
法定福利費支出(事)	1,389,040	1,263,449	125,591
旅費交通費支出	4,631,520	3,712,354	919,166
研修費支出	100,000	0	100,000
通信運搬費支出	1,721,705	1,685,845	35,860
会議費支出	374,000	14,538	359,462
消耗什器備品費支出	23,000	0	23,000
消耗品費支出	275,000	16,614	258,386
書籍代購入支出	330,000	613,635	-283,635
印刷製本費支出	1,356,200	1,065,727	290,473
賃借料支出	1,458,590	1,410,448	48,142
諸会費支出	25,000	25,000	0
諸謝金支出	3,480,000	2,548,000	932,000
租税公課支出	0	568,048	-568,048
負担金支出	369,600	430,500	-60,900
試験評価費支出	70,000	0	70,000
委託費支出	205,000	0	205,000
支部助成金支出(支部配分金)	5,096,520	5,096,520	0
雑支出	34,736	160,496	-125,760
貸倒損失	0	105,000	-105,000

収支計算書

平成29年 4月 1日から平成30年 3月31日まで

(単位: 円)

勘定科目	予算額	決算額	差異
(2) 管理費支出	14,327,350	14,261,106	66,244
給料手当支出	319,650	310,331	9,319
福利厚生費支出	294,700	346,930	-52,230
福利厚生費支出(管)	251,740	307,854	-56,114
法定福利費支出(管)	42,960	39,076	3,884
会議費支出	10,000	0	10,000
旅費交通費支出	540,000	715,093	-175,093
通信運搬費支出	406,000	449,568	-43,568
消耗品費支出	140,000	209,299	-69,299
印刷製本費支出	545,000	38,325	506,675
賃借料支出	892,000	903,996	-11,996
諸会費支出	9,250,000	9,521,000	-271,000
保険料支出	0	4,300	-4,300
租税公課支出	598,000	82,552	515,448
慶弔交際費支出	30,000	66,980	-36,980
委託費支出	1,127,000	1,230,480	-103,480
雑支出	175,000	382,252	-207,252
(3) 他会計への繰入金支出	0	-1,579,362	1,579,362
本部支部間繰出額	0	-1,579,362	1,579,362
事業活動支出計	46,240,871	42,032,177	4,208,694
事業活動収支差額	-4,292,871	234,368	-4,527,239
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
投資活動収入計	0	0	0
2. 投資活動支出			
投資活動支出計	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
IV 予備費支出			
当期収支差額	-4,292,871	234,368	-4,527,239
前期繰越収支差額	11,164,636	12,603,109	-1,438,473
次期繰越収支差額	6,871,765	12,837,477	-5,965,712

収支計算書内訳表
 平成29年 4月 1日から平成30年 3月31日まで

(単位:円)

勘定科目	公益目的事業会計											収益事業等会計		法人会計 法人会計	合計	内部取引消去	拠点区分合計			
	公益目的事業(公1)			公益目的事業(公2)					公益共通	小計	収益事業等(他1) 他1) 施設活動事業	収益事業等(他2) 他2) 講習事業	小計							
	公1) 研修事業	公1) 研修費	小計	公2) 権利擁護事業	公2) 地域福祉活動事業	公2) 広報啓発事業	公2) 生活支援事業	公2) 第三者評価事業						小計						
II 投資活動収支の部																				
1. 投資活動収入																				
投資活動収入計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2. 投資活動支出																				
投資活動支出計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
III 財務活動収支の部																				
1. 財務活動収入																				
財務活動収入計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2. 財務活動支出																				
財務活動支出計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
IV 予備費支出																				
当期収支差額	-5,179,992	0	-5,179,992	-1,296,985	-10,067	-1,684,713	0	-1,138,624	-4,130,389	9,619,242	308,861	-4,800,756	0	-4,800,756	4,726,263	234,368	3,509,425	3,743,793		
前期繰越収支差額	-20,125,051	-944,927	-21,069,978	-3,948,515	-204,240	-7,782,688	0	443,361	-11,492,082	42,276,192	9,714,132	-12,844,476	-1,973,860	-14,818,336	17,707,313	12,603,109	10,547,376	23,150,485		
次期繰越収支差額	-25,305,043	-944,927	-26,249,970	-5,245,500	-214,307	-9,467,401	0	-695,263	-15,622,471	51,895,434	10,022,993	-17,645,232	-1,973,860	-19,619,092	22,433,576	12,837,477	14,066,801	26,894,278		

収 支 計 算 書

平成29年 4月 1日から平成30年 3月31日まで

(単位：円)

勘 定 科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
(5) 事業収入	316,000	227,500	88,500
事業収入	316,000	227,500	88,500
各種参加費等事業収入	316,000	227,500	88,500
(6) 補助金等収入	5,096,520	5,096,520	0
支部配分金収入	5,096,520	5,096,520	0
共通	350,000	350,000	0
会員割	914,500	914,500	0
地区支部研修等配分金	3,832,020	3,832,020	0
(7) 負担金収入	0	22,042	-22,042
負担金収入	0	22,042	-22,042
(9) 雑収入	1,524	2,412	-888
受取利息収入	1,524	32	1,492
雑収入	0	2,380	-2,380
その他の雑収入	0	2,380	-2,380
事業活動収入計	5,414,044	5,348,474	65,570
2. 事業活動支出			
(1) 事業費支出	4,394,194	2,848,231	1,545,963
旅費交通費支出	840,828	574,797	266,031
研修費支出	24,000	0	24,000
通信運搬費支出	737,370	373,440	363,930
会議費支出	50,000	49,530	470
消耗什器備品費支出	418,000	317,380	100,620
消耗品費支出	199,700	60,925	138,775
印刷製本費支出	605,096	353,987	251,109
賃借料支出	325,600	249,042	76,558
諸謝金支出	953,000	711,572	241,428
負担金支出	195,000	140,620	54,380
委託費支出	16,000	0	16,000
雑支出	29,600	16,938	12,662
(2) 管理費支出	1,019,850	564,749	455,101
会議費支出	33,000	0	33,000
旅費交通費支出	321,500	125,660	195,840
通信運搬費支出	233,100	170,420	62,680
消耗品費支出	56,200	22,260	33,940
印刷製本費支出	139,500	42,759	96,741
賃借料支出	43,100	7,460	35,640
慶弔交際費支出	0	2,800	-2,800
負担金支出	0	20,000	-20,000
委託費支出	136,500	161,720	-25,220
雑支出	56,950	11,670	45,280
(3) 他会計への繰入金支出	0	1,579,362	-1,579,362
本部支部間繰出額	0	1,579,362	-1,579,362
事業活動支出計	5,414,044	4,992,342	421,702
事業活動収支差額	0	356,132	-356,132
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
投資活動収入計	0	0	0
2. 投資活動支出			
投資活動支出計	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			

収 支 計 算 書

平成29年 4月 1日から平成30年 3月31日まで

(単位：円)

勘 定 科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
(2) その他の財務活動収入	0	630,110	-630,110
損害賠償金収入	0	630,110	-630,110
財務活動収入計	0	630,110	-630,110
2. 財務活動支出			
(2) その他の財務活動支出	0	630,110	-630,110
横領損失支出	0	630,110	-630,110
財務活動支出計	0	630,110	-630,110
財務活動収支差額	0	0	0
IV 予備費支出	0		0
当期収支差額	0	356,132	-356,132
前期繰越収支差額	0	-41,077	41,077
次期繰越収支差額	0	315,055	-315,055

収 支 計 算 書

平成29年 4月 1日から平成30年 3月31日まで

(単位：円)

勘 定 科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
(5) 事業収入	250,000	125,500	124,500
事業収入	250,000	125,500	124,500
各種参加費等事業収入	250,000	125,500	124,500
(6) 補助金等収入	835,500	835,500	0
支部配分金収入	835,500	835,500	0
共通	50,000	50,000	0
会員割	425,500	425,500	0
地区支部研修等配分金	360,000	360,000	0
(9) 雑収入	0	5	-5
受取利息収入	0	5	-5
事業活動収入計	1,085,500	961,005	124,495
2. 事業活動支出			
(1) 事業費支出	648,800	407,261	241,539
旅費交通費支出	80,000	152,860	-72,860
通信運搬費支出	147,000	39,993	107,007
会議費支出	500	14,503	-14,003
消耗品費支出	28,700	645	28,055
印刷製本費支出	109,000	0	109,000
賃借料支出	77,600	58,120	19,480
諸謝金支出	204,000	129,500	74,500
雑支出	2,000	11,640	-9,640
(2) 管理費支出	436,700	129,311	307,389
旅費交通費支出	202,500	43,060	159,440
通信運搬費支出	75,000	-3,411	78,411
消耗品費支出	4,200	0	4,200
印刷製本費支出	45,000	0	45,000
慶弔交際費支出	0	2,800	-2,800
委託費支出	60,000	85,920	-25,920
雑支出	50,000	942	49,058
(3) 他会計への繰入金支出	0	424,433	-424,433
本部支部間繰出額	0	424,433	-424,433
事業活動支出計	1,085,500	961,005	124,495
事業活動収支差額	0	0	0
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
投資活動収入計	0	0	0
2. 投資活動支出			
投資活動支出計	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
IV 予備費支出			
当期収支差額	0	0	0
前期繰越収支差額	0	0	0
次期繰越収支差額	0	0	0

収 支 計 算 書

平成29年 4月 1日から平成30年 3月31日まで

(単位：円)

勘 定 科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
(5) 事業収入	30,000	0	30,000
事業収入	30,000	0	30,000
各種参加費等事業収入	30,000	0	30,000
(6) 補助金等収入	1,011,600	1,011,600	0
支部配分金収入	1,011,600	1,011,600	0
共通	50,000	50,000	0
会員割	70,000	70,000	0
地区支部研修等配分金	891,600	891,600	0
(7) 負担金収入	0	22,042	-22,042
負担金収入	0	22,042	-22,042
(9) 雑収入	150	10	140
受取利息収入	150	10	140
事業活動収入計	1,041,750	1,033,652	8,098
2. 事業活動支出			
(1) 事業費支出	860,600	598,546	262,054
旅費交通費支出	142,500	108,760	33,740
通信運搬費支出	82,800	43,846	38,954
会議費支出	30,000	5,000	25,000
消耗什器備品費支出	130,000	130,000	0
消耗品費支出	25,000	2,818	22,182
印刷製本費支出	195,000	132,460	62,540
賃借料支出	75,000	58,090	16,910
諸謝金支出	167,000	117,572	49,428
雑支出	13,300	0	13,300
(2) 管理費支出	181,150	123,540	57,610
会議費支出	28,000	0	28,000
通信運搬費支出	29,500	40,670	-11,170
消耗品費支出	10,000	0	10,000
印刷製本費支出	40,000	27,020	12,980
賃借料支出	20,000	4,800	15,200
委託費支出	50,000	50,000	0
雑支出	3,650	1,050	2,600
(3) 他会計への繰入金支出	0	311,566	-311,566
本部支部間繰出額	0	311,566	-311,566
事業活動支出計	1,041,750	1,033,652	8,098
事業活動収支差額	0	0	0
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
投資活動収入計	0	0	0
2. 投資活動支出			
投資活動支出計	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
IV 予備費支出			
当期収支差額	0	0	0
前期繰越収支差額	0	0	0
次期繰越収支差額	0	0	0

収支計算書

平成29年 4月 1日から平成30年 3月31日まで

(単位:円)

勘定科目	予算額	決算額	差異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
(5) 事業収入	26,000	10,000	16,000
事業収入	26,000	10,000	16,000
各種参加費等事業収入	26,000	10,000	16,000
(6) 補助金等収入	717,500	717,500	0
支部配分金収入	717,500	717,500	0
共通	50,000	50,000	0
会員割	125,500	125,500	0
地区支部研修等配分金	542,000	542,000	0
(9) 雑収入	1,000	4	996
受取利息収入	1,000	4	996
事業活動収入計	744,500	727,504	16,996
2. 事業活動支出			
(1) 事業費支出	617,500	626,806	-9,306
旅費交通費支出	30,000	26,280	3,720
通信運搬費支出	144,000	113,322	30,678
会議費支出	7,500	1,642	5,858
消耗什器備品費支出	98,000	87,480	10,520
消耗品費支出	19,000	28,673	-9,673
印刷製本費支出	80,000	113,981	-33,981
賃借料支出	52,000	38,672	13,328
諸謝金支出	120,000	161,000	-41,000
負担金支出	65,000	55,000	10,000
雑支出	2,000	756	1,244
(2) 管理費支出	127,000	82,332	44,668
旅費交通費支出	55,000	43,480	11,520
通信運搬費支出	25,000	29,897	-4,897
消耗品費支出	20,000	8,013	11,987
印刷製本費支出	15,000	0	15,000
賃借料支出	10,000	0	10,000
雑支出	2,000	942	1,058
(3) 他会計への繰入金支出	0	18,366	-18,366
本部支部間繰出額	0	18,366	-18,366
事業活動支出計	744,500	727,504	16,996
事業活動収支差額	0	0	0
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
投資活動収入計	0	0	0
2. 投資活動支出			
投資活動支出計	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
IV 予備費支出			
当期収支差額	0	0	0
前期繰越収支差額	0	0	0
次期繰越収支差額	0	0	0

収 支 計 算 書

平成29年 4月 1日から平成30年 3月31日まで

(単位：円)

勘 定 科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
(6) 補助金等収入	410,500	410,500	0
支部配分金収入	410,500	410,500	0
共通	50,000	50,000	0
会員割	50,500	50,500	0
地区支部研修等配分金	310,000	310,000	0
(9) 雑収入	100	2	98
受取利息収入	100	2	98
事業活動収入計	410,600	410,502	98
2. 事業活動支出			
(1) 事業費支出	381,500	308,105	73,395
旅費交通費支出	80,000	65,005	14,995
通信運搬費支出	84,000	41,308	42,692
会議費支出	0	15,770	-15,770
消耗品費支出	29,000	5,219	23,781
印刷製本費支出	43,500	13,765	29,735
賃借料支出	25,000	11,940	13,060
諸謝金支出	100,000	132,500	-32,500
負担金支出	20,000	20,000	0
雑支出	0	2,598	-2,598
(2) 管理費支出	29,100	76,186	-47,086
旅費交通費支出	10,000	20,940	-10,940
通信運搬費支出	10,000	47,802	-37,802
消耗品費支出	4,000	3,478	522
賃借料支出	5,100	0	5,100
雑支出	0	3,966	-3,966
(3) 他会計への繰入金支出	0	26,211	-26,211
本部支部間繰出額	0	26,211	-26,211
事業活動支出計	410,600	410,502	98
事業活動収支差額	0	0	0
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
投資活動収入計	0	0	0
2. 投資活動支出			
投資活動支出計	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
IV 予備費支出			
当期収支差額	0	0	0
前期繰越収支差額	0	0	0
次期繰越収支差額	0	0	0

収支計算書

平成29年 4月 1日から平成30年 3月31日まで

(単位：円)

勘定科目	予算額	決算額	差異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
(5) 事業収入	0	17,000	-17,000
事業収入	0	17,000	-17,000
各種参加費等事業収入	0	17,000	-17,000
(6) 補助金等収入	857,570	857,570	0
支部配分金収入	857,570	857,570	0
共通	50,000	50,000	0
会員割	89,000	89,000	0
地区支部研修等配分金	718,570	718,570	0
(9) 雑収入	100	8	92
受取利息収入	100	8	92
事業活動収入計	857,670	874,578	-16,908
2. 事業活動支出			
(1) 事業費支出	718,570	319,868	398,702
旅費交通費支出	250,000	5,960	244,040
研修費支出	24,000	0	24,000
通信運搬費支出	106,070	41,870	64,200
会議費支出	0	4,500	-4,500
消耗什器備品費支出	90,000	99,900	-9,900
消耗品費支出	20,000	15,905	4,095
印刷製本費支出	18,500	30,689	-12,189
賃借料支出	25,000	39,720	-14,720
諸謝金支出	175,000	81,000	94,000
雑支出	10,000	324	9,676
(2) 管理費支出	139,100	65,519	73,581
会議費支出	5,000	0	5,000
旅費交通費支出	45,000	18,180	26,820
通信運搬費支出	58,600	29,625	28,975
消耗品費支出	5,000	7,754	-2,754
印刷製本費支出	23,000	6,802	16,198
賃借料支出	0	2,000	-2,000
委託費支出	2,500	0	2,500
雑支出	0	1,158	-1,158
(3) 他会計への繰入金支出	0	489,191	-489,191
本部支部間繰出額	0	489,191	-489,191
事業活動支出計	857,670	874,578	-16,908
事業活動収支差額	0	0	0
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
投資活動収入計	0	0	0
2. 投資活動支出			
投資活動支出計	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
IV 予備費支出			
当期収支差額	0	0	0
前期繰越収支差額	0	0	0
次期繰越収支差額	0	0	0

収支計算書

平成29年 4月 1日から平成30年 3月31日まで

(単位:円)

勘定科目	予算額	決算額	差異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
(5) 事業収入	10,000	20,000	-10,000
事業収入	10,000	20,000	-10,000
各種参加費等事業収入	10,000	20,000	-10,000
(6) 補助金等収入	830,850	830,850	0
支部配分金収入	830,850	830,850	0
共通	50,000	50,000	0
会員割	81,000	81,000	0
地区支部研修等配分金	699,850	699,850	0
(9) 雑収入	100	1	99
受取利息収入	100	1	99
事業活動収入計	840,950	850,851	-9,901
2. 事業活動支出			
(1) 事業費支出	779,150	200,967	578,183
旅費交通費支出	147,000	72,760	74,240
通信運搬費支出	138,500	35,981	102,519
会議費支出	12,000	4,115	7,885
消耗什器備品費支出	100,000	0	100,000
消耗品費支出	69,000	7,665	61,335
印刷製本費支出	111,350	6,636	104,714
賃借料支出	26,000	3,000	23,000
諸謝金支出	117,000	38,000	79,000
負担金支出	40,000	32,810	7,190
委託費支出	16,000	0	16,000
雑支出	2,300	0	2,300
(2) 管理費支出	61,800	71,800	-10,000
旅費交通費支出	5,000	0	5,000
通信運搬費支出	20,000	14,562	5,438
消耗品費支出	5,000	2,799	2,201
印刷製本費支出	6,500	6,617	-117
負担金支出	0	20,000	-20,000
委託費支出	24,000	25,800	-1,800
雑支出	1,300	2,022	-722
(3) 他会計への繰入金支出	0	263,029	-263,029
本部支部間繰出額	0	263,029	-263,029
事業活動支出計	840,950	535,796	305,154
事業活動収支差額	0	315,055	-315,055
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
投資活動収入計	0	0	0
2. 投資活動支出			
投資活動支出計	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
(2) その他の財務活動収入	0	630,110	-630,110
損害賠償金収入	0	630,110	-630,110
財務活動収入計	0	630,110	-630,110
2. 財務活動支出			
(2) その他の財務活動支出	0	630,110	-630,110
横領損失支出	0	630,110	-630,110
財務活動支出計	0	630,110	-630,110
財務活動収支差額	0	0	0

収 支 計 算 書

平成29年 4月 1日から平成30年 3月31日まで

(単位:円)

勘 定 科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
IV 予備費支出	0	0	0
当期収支差額	0	315,055	-315,055
前期繰越収支差額	0	0	0
次期繰越収支差額	0	315,055	-315,055

収 支 計 算 書

平成29年 4月 1日から平成30年 3月31日まで

(単位：円)

勘 定 科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
(5) 事業収入	0	55,000	-55,000
事業収入	0	55,000	-55,000
各種参加費等事業収入	0	55,000	-55,000
(6) 補助金等収入	433,000	433,000	0
支部配分金収入	433,000	433,000	0
共通	50,000	50,000	0
会員割	73,000	73,000	0
地区支部研修等配分金	310,000	310,000	0
(9) 雑収入	74	2,382	-2,308
受取利息収入	74	2	72
雑収入	0	2,380	-2,380
その他の雑収入	0	2,380	-2,380
事業活動収入計	433,074	490,382	-57,308
2. 事業活動支出			
(1) 事業費支出	388,074	386,678	1,396
旅費交通費支出	111,328	143,172	-31,844
通信運搬費支出	35,000	57,120	-22,120
会議費支出	0	4,000	-4,000
消耗品費支出	9,000	0	9,000
印刷製本費支出	47,746	56,456	-8,710
賃借料支出	45,000	39,500	5,500
諸謝金支出	70,000	52,000	18,000
負担金支出	70,000	32,810	37,190
雑支出	0	1,620	-1,620
(2) 管理費支出	45,000	16,061	28,939
旅費交通費支出	4,000	0	4,000
通信運搬費支出	15,000	11,275	3,725
消耗品費支出	8,000	216	7,784
印刷製本費支出	10,000	2,320	7,680
賃借料支出	8,000	660	7,340
雑支出	0	1,590	-1,590
(3) 他会計への繰入金支出	0	46,566	-46,566
本部支部間繰出額	0	46,566	-46,566
事業活動支出計	433,074	449,305	-16,231
事業活動収支差額	0	41,077	-41,077
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
投資活動収入計	0	0	0
2. 投資活動支出			
投資活動支出計	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
IV 予備費支出			
当期収支差額	0	41,077	-41,077
前期繰越収支差額	0	-41,077	41,077
次期繰越収支差額	0	0	0

公益社団法人北海道社会福祉士会
貸借対照表内訳表

平成30年3月31日現在

(単位:円)

科 目	公益目的事業	収益(他)事業	法人会計	合計
I.資産の部				
1.流動資産				
現金	0	0	128,412	128,412
本部			34,271	34,271
道南地区支部			23,589	23,589
道北地区支部			17,902	17,902
オホーツク地区支部			6,707	6,707
釧根地区支部			45,943	45,943
普通預金	0	0	11,376,405	11,376,405
本部 道銀普通預金			1,359,044	1,359,044
本部 北洋普通預金			175,586	175,586
本部 郵便局通常貯金			952,722	952,722
本部 ゆうちょ銀行振替口座			4,856,524	4,856,524
本部 道銀普通預金(第三者通帳)			2,238,144	2,238,144
本部 ゆうちょ銀行振替口座(第三者通帳)			502,521	502,521
道央地区支部 郵便局 通常貯金			425,658	425,658
道南地区支部 郵便局 通常貯金			337,327	337,327
道北地区支部 郵便局 通常貯金			464	464
オホーツク地区支部 郵便局 通常貯金			20,627	20,627
日胆地区支部 郵便局 通常貯金			489,191	489,191
十勝地区支部 帯広信金 普通預金			17,974	17,974
十勝地区支部 郵便局 通常貯金			0	0
釧根地区支部 北洋銀行 普通預金			604	604
釧根地区支部 郵便局 通常貯金			19	19
(差額調整分)	8,206,816	-19,544,916	11,338,100	0
未収金	2,222,796	0	635,062	2,857,858
本部 公2)第三者評価収益 サード・アイ合同会社	54,000			54,000
本部 公2)第三者評価収益 株式会社マルシエ	54,000			54,000
本部 公2)第三者評価収益 合同会社mocal	54,000			54,000
本部 公2)第三者評価収益 吉岡経営センター	162,000			162,000
本部 公2)第三者評価収益 北海道社会福祉協議会	162,000			162,000
本部 公1)研修事業 2016年度キャリアパス支援事業(北海道)	750,000			750,000
本部 公2)地域福祉活動事業 2017年度介護給付適正化事業給付費(津別町)	535,485			535,485
本部 公2)地域福祉活動事業 2017年度介護給付ケアプラン点検業務委託費(豊浦町)	451,311			451,311
本部 法人会計 北海道介護福祉士協会 複合機リース代・使用代、ぶらら利用料2、3月分			4,952	4,952
十勝地区支部 横領被害額			630,110	630,110
貸倒引当金	0	0	-315,055	-315,055
十勝地区支部 貸倒懸念債権に対する貸倒引当金			-315,055	-315,055
貯蔵品	0	0	15,732	15,732
本部 2017年度切手未使用分			15,732	15,732
流動資産合計	2,222,796	0	11,840,556	14,063,352

公益社団法人北海道社会福祉士会
貸借対照表内訳表

平成30年3月31日現在

(単位:円)

科 目	公益目的事業	収益(他)事業	法人会計	合計
2.固定資産				
固定資産合計	0	0	0	0
資産の部合計	0	0	0	0
	10,429,612	-19,544,916	23,178,656	14,063,352
II.負債の部				0
1.流動負債				
未払金	252,672	10,752	769,542	1,032,966
本部 札幌中税務署 H29年度確定消費税(公1～公2計94%)	252,672			252,672
本部 札幌中税務署 H29年度確定消費税(他1～他2計4%)		10,752		10,752
本部 札幌中税務署 H29年度確定消費税(法人会計計2%)			5,376	5,376
本部 法人会計 北海道 法人道民税均等割			20,000	20,000
本部 法人会計 札幌市 法人市民税均等割			50,000	50,000
本部 法人会計 札幌西年金事務所 2月、3月分事業主負担金			198,528	198,528
本部 法人会計 板垣会計事務所 決算料・消費税申告他			140,400	140,400
本部 法人会計 事務局員2名 3月分給与			185,485	185,485
本部 法人会計 リコーリース 3月分複合機、パソコン、サーバーリース料			59,616	59,616
本部 法人会計 サンコー事務機 2月分、3月分複合機PC料他			53,908	53,908
本部 法人会計 日本郵便(株) 3月分後納郵便			27,551	27,551
本部 法人会計 ヤマト運輸(株) 3月分宅急便他運賃			432	432
本部 法人会計 (株)NTTぷらら 3月分利用料金			1,944	1,944
本部 法人会計 中退共 退職共済掛金3月分			26,000	26,000
本部 法人会計 源泉税2名返金額			2	2
本部 法人会計 役員1名理事会交通費			300	300
預り金	69,514	0	123,395	192,909
本部 法人会計 2月分社会保険料、3月分源泉所得税・市民税			123,395	123,395
本部 公1)研修事業、公2)権利擁護・地域福祉活動事業 講師謝金 源泉徴収分	63,696			63,696
道央地区支部 公1)研修事業 講師謝金 源泉徴収分	1,225			1,225
道南地区支部 公1)研修事業 講師謝金 源泉徴収分	3,470			3,470
オホーツク地区支部 公1)研修事業 講師謝金 源泉徴収分	1,123			1,123
流動負債合計	322,186	10,752	892,937	1,225,875
2.固定負債	0	0	0	0
III.正味財産の部				0
1.指定正味財産	0	0	0	0
2.一般正味財産	10,107,426	-19,555,668	22,285,719	12,837,477
正味財産合計	10,107,426	-19,555,668	22,285,719	12,837,477
負債及び正味財産合計	10,429,612	-19,544,916	23,178,656	14,063,352

議案第 3 号 2017 年度監査報告（案）について

監 査 報 告 書

公益社団法人 北海道社会福祉士会
代表理事・会長 清野 光彦 殿

平成 30 年 4 月 27 日

監 事 越前谷 賢一 ㊟

監 事 佐藤 はるみ ㊟

平成 29 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日までの事業年度の監査につきまして、次のとおり、その方法および結果を報告します。

1 監査の方法及びその内容

監事は、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査し、当該事業年度に係る事業報告について検討しました。

また、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書、収支計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討しました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。
- 三 組織の実態に則した諸規程の見直しを行ってください。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示していると認めます。

以上

議案第4号 定款の一部改正（案）について

公益社団法人北海道社会福祉士会定款の一部改正（新旧対照表）

改正案	現行
<p>第1条～第7条 略</p> <p>(任意退会) 第8条 会員は、理事会において別に定める退会届をこの法人に提出することにより、任意に退会することができる。 2 退会しようとする者は、所定の手続きを行うものとする。 <u>3 前2項にかかわらず、苦情を申立てられた者は、倫理委員会、理事会、総会等でその処分の審査及び審議が終わるまでは任意に退会することができない。</u></p> <p>(除名) 第9条 会員が次のいずれかに該当するときは、総会の決議によって当該会員を除名することができる。この場合においては、当該会員に対し、当該総会の日から1週間前までにその旨を通知し、かつ、総会において弁明する機会を与えなければならない。 (1) この定款その他の規則に違反したとき。 (2) この法人の名誉を傷つけ、又は目的に反する行為をしたとき。 (3) その他除名すべき正当な事由があるとき。</p> <p>(資格の喪失) 第10条 前2条の場合のほか、会員（第3号及び第4号に掲げる場合にあつては、正会員）は、次のいずれかに該当するに至</p>	<p>第1条～第7条 略</p> <p>(任意退会) 第8条 会員は、理事会において別に定める退会届をこの法人に提出することにより、任意に退会することができる。 2 退会しようとする者は、所定の手続きを行うものとする。</p> <p>(除名) 第9条 会員が次のいずれかに該当するときは、総会の決議によって当該会員を除名することができる。この場合においては、当該会員に対し、当該総会の日から1週間前までにその旨を通知し、かつ、総会において弁明する機会を与えなければならない。 (1) この定款その他の規則に違反したとき。 (2) この法人の名誉を傷つけ、又は目的に反する行為をしたとき。 (3) その他除名すべき正当な事由があるとき。</p> <p>(資格の喪失) 第10条 前2条の場合のほか、会員（第3号及び第4号に掲げる場合にあつては、正会員）は、次のいずれかに該当するに至</p>

<p>ったときは、その資格を喪失する。</p> <ol style="list-style-type: none">(1) 後見開始又は保佐開始の審判を受けたとき。(2) 死亡し、又は解散したとき。(3) 社会福祉士法第32条第1項又は第2項の規定により、登録を取り消されたとき。(4) 社会福祉士法第33条の規定により、登録を消除されたとき。(5) 第7条に定める会費を2年以上納入しなかったとき。(6) すべての会員が同意したとき。 <p><u>2 会員が前2条及び前項の規定によりその資格を喪失したときは、この法人に対する会員としての権利を失い義務を免れる。ただし、未履行の義務は、これを免れることができない。</u></p> <p>第11条～第48条 略</p> <p><u>附 則</u></p> <p><u>1 この改正定款は、2018年6月23日から施行する。</u></p>	<p>ったときは、その資格を喪失する。</p> <ol style="list-style-type: none">(1) 後見開始又は保佐開始の審判を受けたとき。(2) 死亡し、又は解散したとき。(3) 社会福祉士法第32条第1項又は第2項の規定により、登録を取り消されたとき。(4) 社会福祉士法第33条の規定により、登録を消除されたとき。(5) 第7条に定める会費を2年以上納入しなかったとき。(6) すべての会員が同意したとき。 <p>第11条～第48条 略</p>
--	--

(改正の理由)

- 1 本会会員に対する苦情などの申立てが本会に持ち込まれたとき、苦情等に関する審査・審議を行う必要がある。
- 2 現行の定款ではいずれの時点においても任意に退会できるため、苦情申し立てに係る審査・審議を行う途中でも任意に退会することができる。
- 3 社会福祉士の職能団体としての責務を果たすために、苦情申し立てに係る審査及び審議が終わるまで任意退会の一部を制限するため改正を行うものである。

報告事項第1号 理事会承認事項について

(2017年度第2回理事会 2017/07/22)

1	2017年度役員・委員会体制について、未確定あり8月4日確定予定で、確定次第再通知する。Chat work 名簿変更のお願い。来週以降順次対応する。
2	基礎研修講師養成研修修了者の打ち合わせ会議開催について、次年度からDVDは使用できなくなった。養成研修を受講した方の質の担保のため講師向けに教材の統一等を目指し、補正予算案(32万円)を次回10月理事会に提案承認を求めた。
3	ばあとなあ北海道会員の後見人等受任・終了に関するガイドラインは、修正点の追加、説明を経て承認された。一部「ばあとなあ北海道地区支部運営委員会」等の文言の統一について指摘されたが、委員会で対応し修正することとした。

(2017年度第3回理事会 2017/10/28)

1	キャリアパス支援研修事業に係る道補助金内示等に伴う2017年度補正予算第1号の内容3件について決定した。
2	基礎研修講師養成研修修了者の打ち合わせ会議開催について、7地区支部において来年度から生講義という流れの中で、講師からの不安の声などもあり、次年度に向けて進めて行きたいので開催することにした。
3	協定締結に関する規程について、協定書規程趣旨は、道士会が全く関与しない地区支部単独での協定書の締結を防止し、その上で支部独自の活動に配慮しつつ両面を満足することを前提に策定された。
4	成年後見制度利用促進法に関する取り組みについて、協議事項では無いので全体的な動きとして認識いただいた。

(2017年度第4回理事会 2018/1/27)

緊急案件として、綱紀案件の経過報告等がなされた。 本人に弁済能力が無く、回収不能となれば理事で賠償することになる。	
1	2018年度事業計画及び2018年度収支予算を決定した。
2	第20回定時総会における議案(定款変更及び除名審議)を周知した。
3	就業規則等の改正について、業務対応の継続承認を得た。
4	旅費請求書の改正点について、今回の不祥事を踏まえ、適正執行を目指し、より透明性の高い対応、基本は月内処理を徹底することで会計自体の認識を改める。今後は、他に対し説明のつくような会計処理を徹底することでの方向性を確認した。
5	スーパービジョン支援体制実施は、提示規程内容で進める事を了承された。

(2018年度第1回理事会 2018/5/12)

1	2017年度事業報告(案)、2017年度収支決算報告(案)及び2017年度監査報告(案)を決定した。
2	綱紀案件について、経過報告等を踏まえ、前回の理事会決定の理事弁済を再協議した。今後の対応及び対策と再発防止対策の承認を得た。
3	定款の一部改正は、任意退会の禁止、資格喪失に関わる条件が承認された。
4	災害ボランティアセンターへの参加、災害時の対応時に係る経費の予算化について、運用上の条件付きで承認された。

再発防止策

1 事件発生からの経過

別紙のとおり（略）

2 事件発生の原因（総括）

この度の会員による横領事件の原因は、会計担当者に対して口頭による確認のみとなっており、預金通帳の写しを提出させることが出来ずに複数年度が経過したところである。預金通帳の写し及び原本等の確認を行っていれば、発見が早くなったものと考えられ、被害を未然に防ぐことができた可能性や被害額も最少限に抑えることができたものと考えられる。

広域的な道内において当法人の目的を達成するためには、支部設置は不可欠であり、支部運営に関しては会計を担当する者が必要となる。しかしながら、結果的には会計担当者に任せきりとなり、会計担当者以外には会計状況が把握しづらい環境に陥り、結果的に横領しやすい環境になっていたものと言える。不正がしづらい環境の整備が求められる。

なお、一連の言動に関して、社会福祉士としての倫理感の著しい欠如があったことは言うまでもない。

3 今後の対策（案）

対策1 帳票類の確認を徹底する。

- 領収書の原本を毎月提出する。
- 預金通帳の写しを毎月提出する。
- 現金出納帳の写しを毎月提出する。
- 以上を委託している会計事務所において月締めで確認する。

対策2 複数の担当者等による確認を徹底する。

- 各支部の会計担当者のほか支部長等により現金、預金通帳（原本）等を確認する。
- 現金、預金通帳（原本）等を確認の上、本部へ報告する。
- 以上を当該年度内に不定期に複数回実施する。

対策3 支部配分金の支払い及び使途を確認する。

- 支部の繰越金は、基準配分金（前年度）の1割以内とする。
- 当該年度における支部配分金（活動費）の支払いを複数回に分割する。
- 原則1万円以上の支払いは、口座振込とする。

対策4 社会福祉士として倫理綱領を徹底する。

- 社会福祉士の倫理綱領をテーマとした研修会を開催し倫理規範の徹底を図る。
- 各支部においても倫理綱領をテーマとした研修会を開催し倫理規範の徹底を図る。

以上について、2018年5月12日開催の第一回理事会の承認を得たものである。なお、再発防止策を踏まえた関係規程の改正及びその必要な手続き等については、企画総務委員会に附託する。

2018年5月12日

公益社団法人北海道社会福祉士会
会長 清野光彦

公益社団法人北海道社会福祉士会 第20回定時総会 議案書

発行日：2018年5月12日

発行者：北海道社会福祉士会 会長 清野 光彦

〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目 かでる2.7 4階

TEL：011-213-1313 FAX：011-213-1314

E-mail：info@hokkaido-csw.or.jp